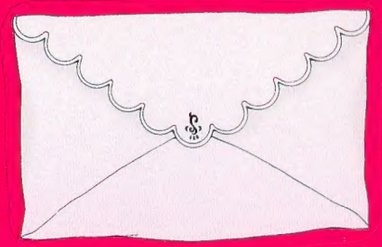
～THE CIVILIZATION BLASTER～



絶園のテンペスト

原作：城平京
構成：左有秀
作画：彩崎廉

8

～THE CIVILIZATION BLASTER～

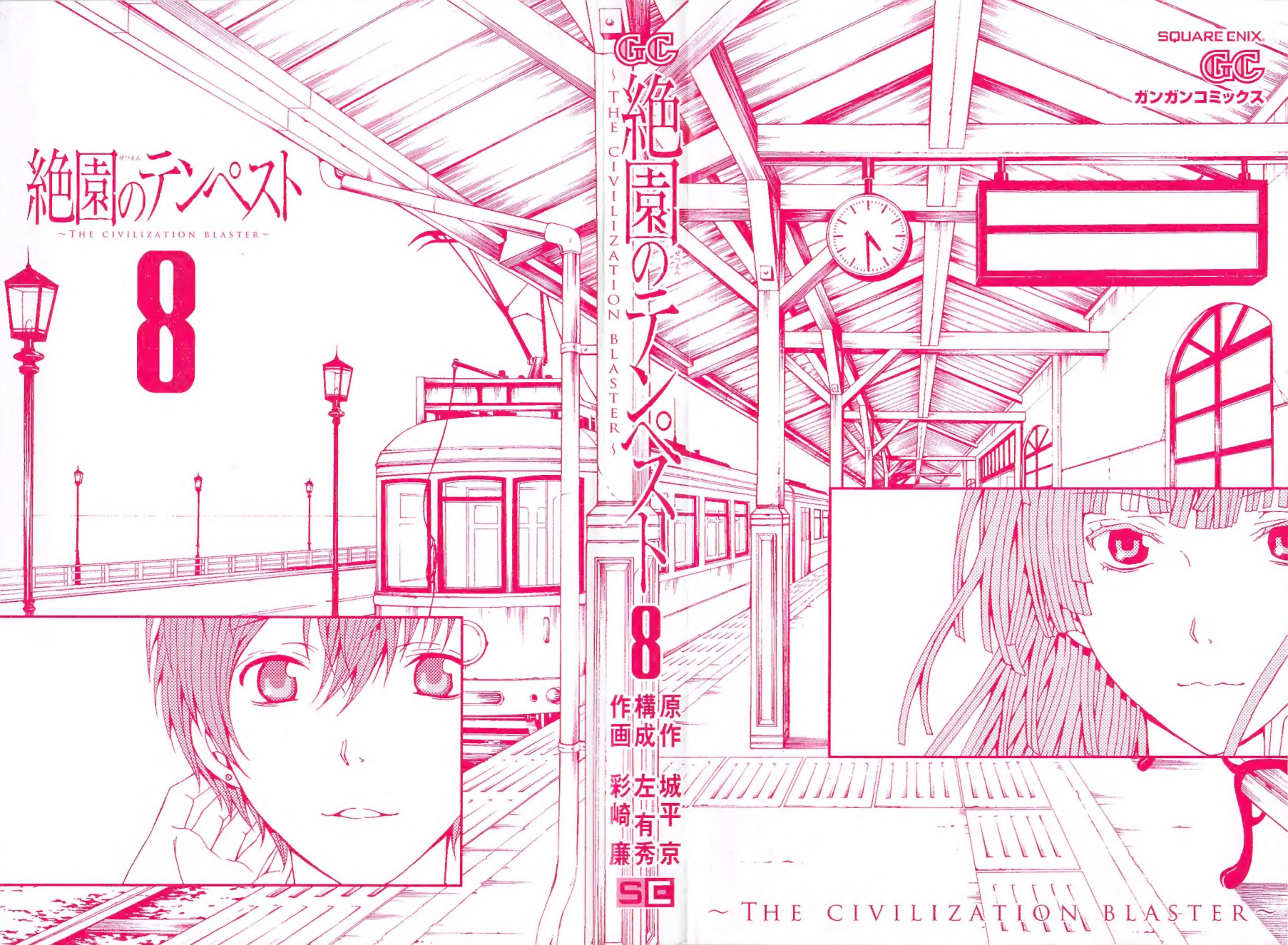
GC
～THE CIVILIZATION BLASTER～
絶園のテンペスト
8
原作 城平京
構成 左有秀
作画 彩崎廉
SE
1099

ISBN978-4-7575-3852-8
C9979 ¥467E
9784757538528
1929979004675
雑誌48127-57
定価：本体467円＋税
SQUARE ENIX.

GC ガンガンコミックス

彩崎廉

アニメのキャラクターデザインの斎藤さんに初めてお会いした時、「単行本の自画像を見てどんな破壊系な人が来るかと思った」と言われたので、かわいい子ぶりっこな自画像にしてみました。
てへっ☆


絶園のテンペスト
~THE CIVILIZATION BLASTER~
8
絶園のテンペスト
~THE CIVILIZATION BLASTER~
8
原作 城平京
構成 左有秀
作画 彩崎廉
SB
SQUARE ENIX
GC
ガンガンコミックス
~THE CIVILIZATION BLASTER~

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

絶園のテンペスト

～THE CIVILIZATION BLASTER～

8

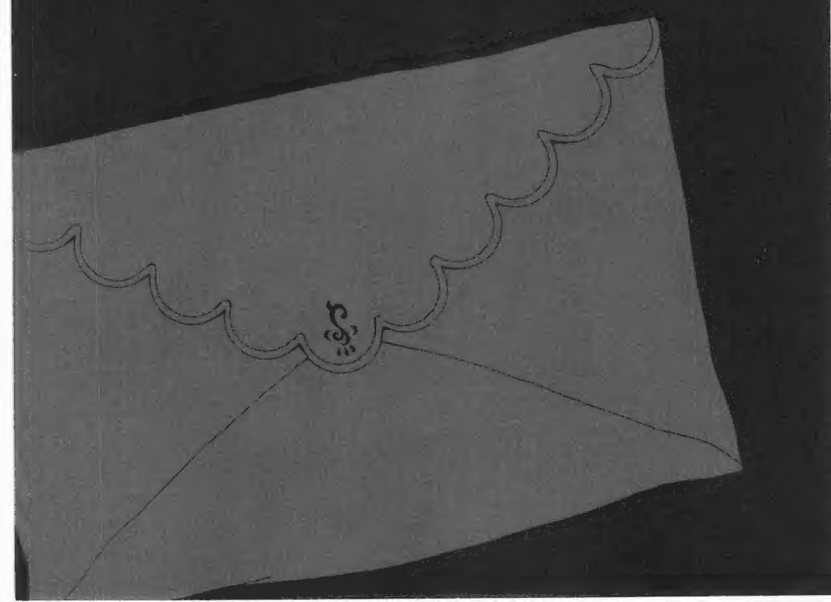
原作◉城平京
構成◉左有秀
作画◉彩崎廉

絶園のテンペスト 8

~THE CIVILIZATION BLASTER~

CONTENTS

第三十五話／ファム・ファタール（運命の女）――――〇〇五
第三十六話／ホワイダニット（なぜやったか）――――〇五七
第三十七話／ハウダニット（どうやったか）――――一一五
第三十八話／そしてはじまりへ――――一六七
第三十九話／妹の話――――二一一



第三十五話：ファム・ファタール（運命の女）

隠されていた
携帯式地対空ミサイル
三本は
予定通り
発見した
島を出るのに
ひとつを使用し
あとは「未来」に
帰る際の供物の
一部として
島に残して
おく
わかりました
では
そちらは
どの時点の「過去」と
推測されますか？

以前私が「現在」に
戻った時点から
半年以上は過ぎているな

身につけていた物や
周囲の変化から
すると――

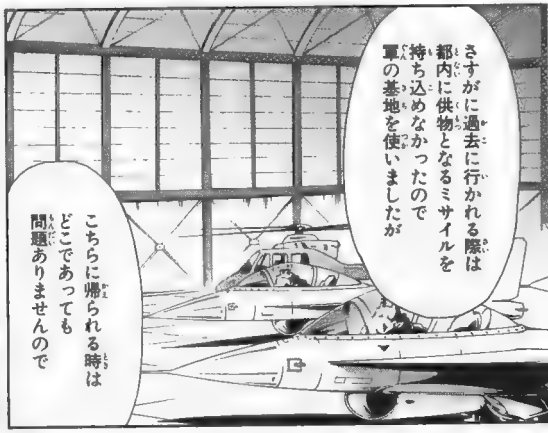
そちらから見れば
ここは
一年半くらい前の
過去に相当する
かもしれん

だったらそこは
愛花が殺される
一か月前くらいの
時点じゃねえか？
間に合うのかよ？

心配するな
島から日本までは一か月はかからんルート計算をしている
ゴトッ
ギギン
私の感覚が正しければ
ちょうどよく現場に着ける時点に戻ったと見るべきであろう
あまり早く着きすぎても暇を持て余すだけだ
ちゃんと不破愛花が殺されたとされる十一月二十三日の午後十時までには日本に着けよう
わかったよ
ここまできて愛花が殺される時に間に合わねえ方が理屈に合わねえ気もするしな
そういうことだ

では姫様
こちらは棺と骨と人形を別の場所に移し厳重に保管します

ハア…


さすがに過去に行かれる際は都内に供物となるミサイルを持ち込めなかったので軍の基地を使いましたが
こちらに帰られる時はどこであっても問題ありませんので

――ただし
棺と骨の保管場所は限られた者しか知らないようにします

特に骨が盗まれたり
修復不可能なほどに
破壊されると
姫様がこちらに
帰還できなく
なりますから
滝川吉野が
「絶國の魔法使い」で
あった場合
利用価値のなくなった
姫様をそうやって
排除することも考えられ
ますので念のため
ああ
それで
構わん
この通信用の
人形は
左門貴様が
常時所持していろ
はい
ではいつでも
連絡が取れるよう…

——ただし
こちら側の人形は
魔法を一度解除し
そちらから
連絡が取れんように
するぞ
はっ!?
パスポートもない
私は
これから密入国を
繰り返すのだぞ?
不意に
貴様から連絡が
あったりすれば
周囲に人形を
不審がられ
目立ちかねん
不破の邸に着いて
身を潜めている時に
連絡があっても困る
ゆえに
そちらからの
連絡は受けつけん
これも念の
ためだ

し しかし！
それではこちらで
問題が起こった時
相談すること
も……

相談されても
過去にいる私は
何もできんぞ
貴様らで
対処する準備を
したではないか…

第一
そちらより
こちらの方が
何が起こるか
わからんのだ

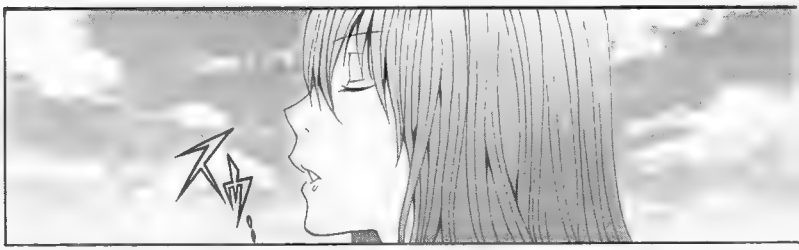
それはそうですが…
では
パサッ
私がそちらに帰れる状態になれば再び連絡を入れる
よほどの予定外がない限りそれまで連絡は入れん
便りがないのは良い便りと思え
……ではそのように
うむ

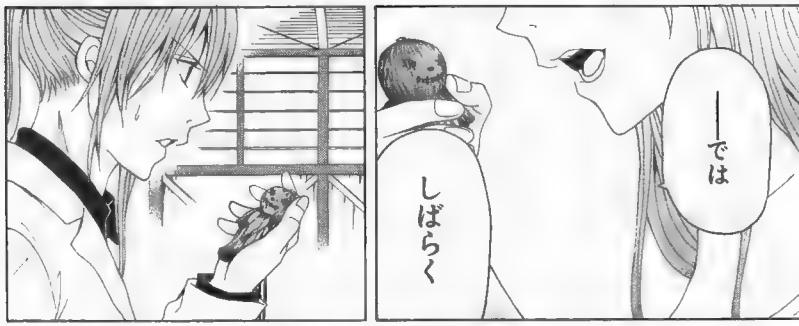
吉野
お前はまだ
あきらめがつかん
所はあろう

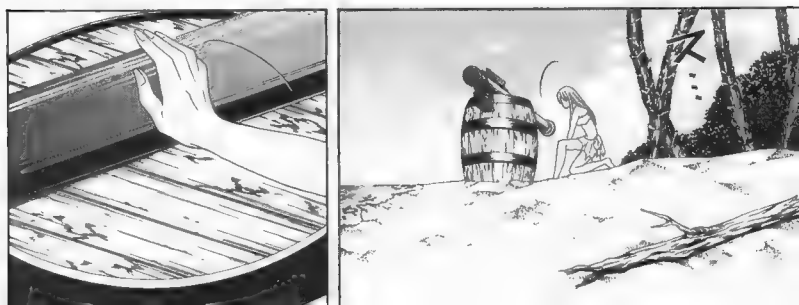
だが誰にも
どうにもならん
ことがある
すでに
決まった死という
過去は変えられん

……今さら
無理は言いません
ただ無事に
帰って来て下さい

『無理』は言わん…
か
そうだな
私は理のままにしか動けん姫宮だ

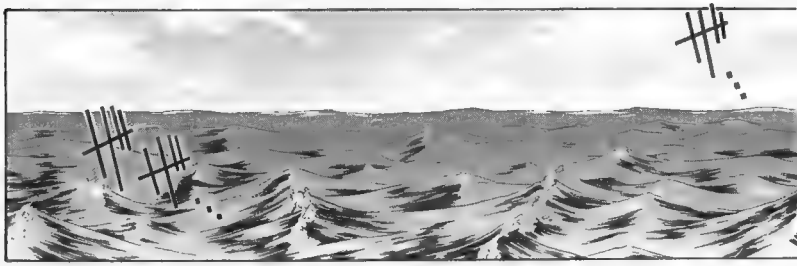


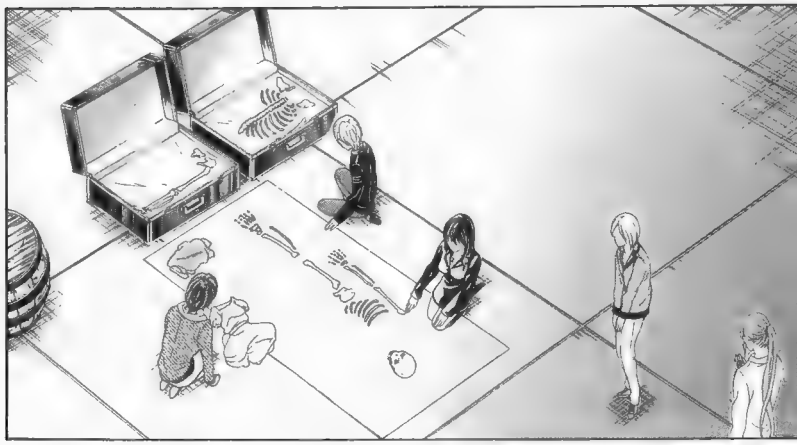

――では
しばらく


ス…

さて
出立だな
樹の中の樹
大樹の中の大樹
我が名は
鎮部葉風……
ボロ
ボロ
ラァ

まずはざっと
三百キロばかり
海を駆けると
しようか





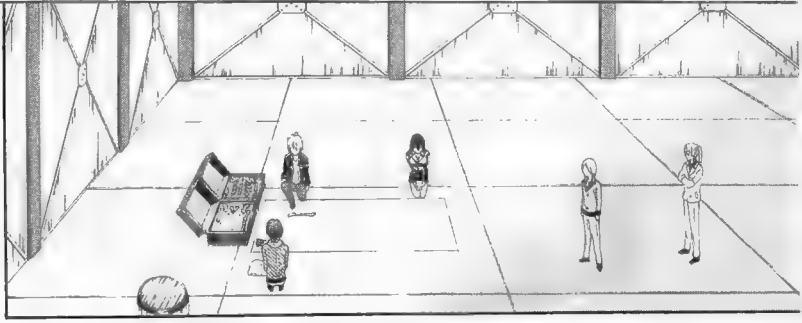
カチャ
カチャ
真広に
滝川吉野の
お前達ならすでに
過去に行った姫様が起こす
最悪のケースに気づいて
いるだろうな？
コト…
……葉風が
その手で愛花を
殺すかもしれないって
可能性か？

ええっ!?
どうしてそんなことになるの!?
……
そういう女心がわかんねえから
お前は彼女に振られたんじゃねえのか？
もし姫様が犯人となれば
お前はどうする？
決まってるよ
葉風をこの手で殺す
約束通りだ

滝川吉野の
お前は？
……理由次第では
葉風さんを責めません
真広にも殺させません
もう誰が殺すとか
殺されるとか
たくさんです
それに
葉風さんが
愛花ちゃんを殺す
なんてそんなこと
ありえませんよ

……一応
もうひとつ
最悪のケースを
確認していい？
葉風さんが過去で
吉野君が不破愛花を
殺害するのを目撃したら
どうなると思う？
吉野君に
「絶園の魔法使い」疑惑が
あるんだからその可能性も
あるでしょう？
たとえ
吉野君に
「絶園の魔法使い」
という自覚が
なくても——
別の人格が
隠されていたり
その部分の記憶だけが
封じられていることも
あるんじゃないの？

その時は
オレが殺す相手が
吉野に変わる
だけだよ
そうですね
その時はどうなるんで
しょうね

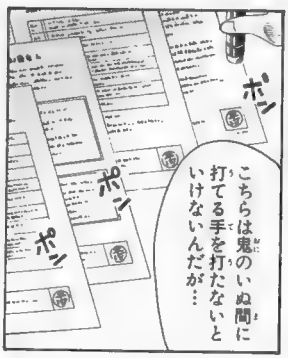


ハア
あなた達二人が本気でやりあったらどうなるか興味あるけど
できれば大人にこれ以上きついもの見せないでよね?

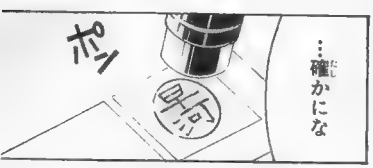
いい大人がわざわざ「プロイライン山本」って名乗るのも
けっこうきついと思うぞ?
はあ!?
かっこいいでしょう!?

うわあ…
これからどうなっちゃうんだろう……?

ペラ…
――と
言っても


ポン
ポン
ポン
こちらは鬼のいぬ間に
打てる手を打たないと
いけないんだが…

姫君は望み通りの
過去に着き
事件現場を
目指したか


ポン
…確かにな

だが
変に状況をかき回されなくなっただけありがたいよ

やれることは
大してないんじゃない

…最近

世論は「はじまりの樹」保護論が強まっている

「絶園の魔法使い」の必要性を強調したい所なんだがな

かといってあちこちの「樹」を壊して回っても

既に逆効果って感じでしょう？

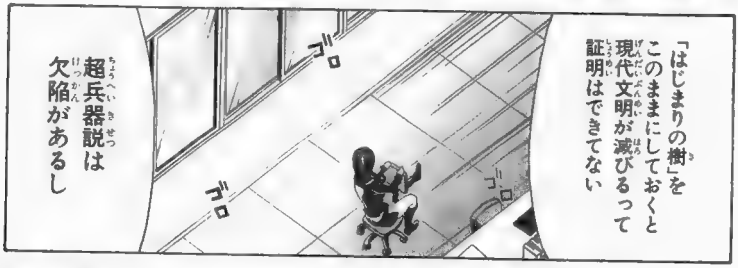
ああ

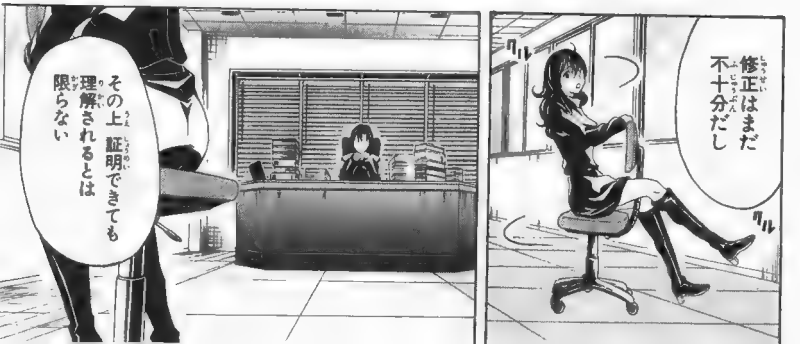
結局「はじまりの樹」の支配が効いている方が平和で豊かなのも否定できないからな

「樹」を壊すなって反対運動が大きくなるのが落ちだ

「はじまりの樹」は
あれほどの被害と死者を出したんだけどねえ

それも過去のことになってしまった
危機感はすっかり薄れている
……まずいわよね
ゴロ…


「はじまりの樹」をこのままにしておくと現代文明が滅びるって証明はできてない
超兵器説は欠陥があるし
ゴロ
ゴロ
ゴロ


修正はまだ不十分だし
クル
クル
その上証明できても理解されるとは限らない

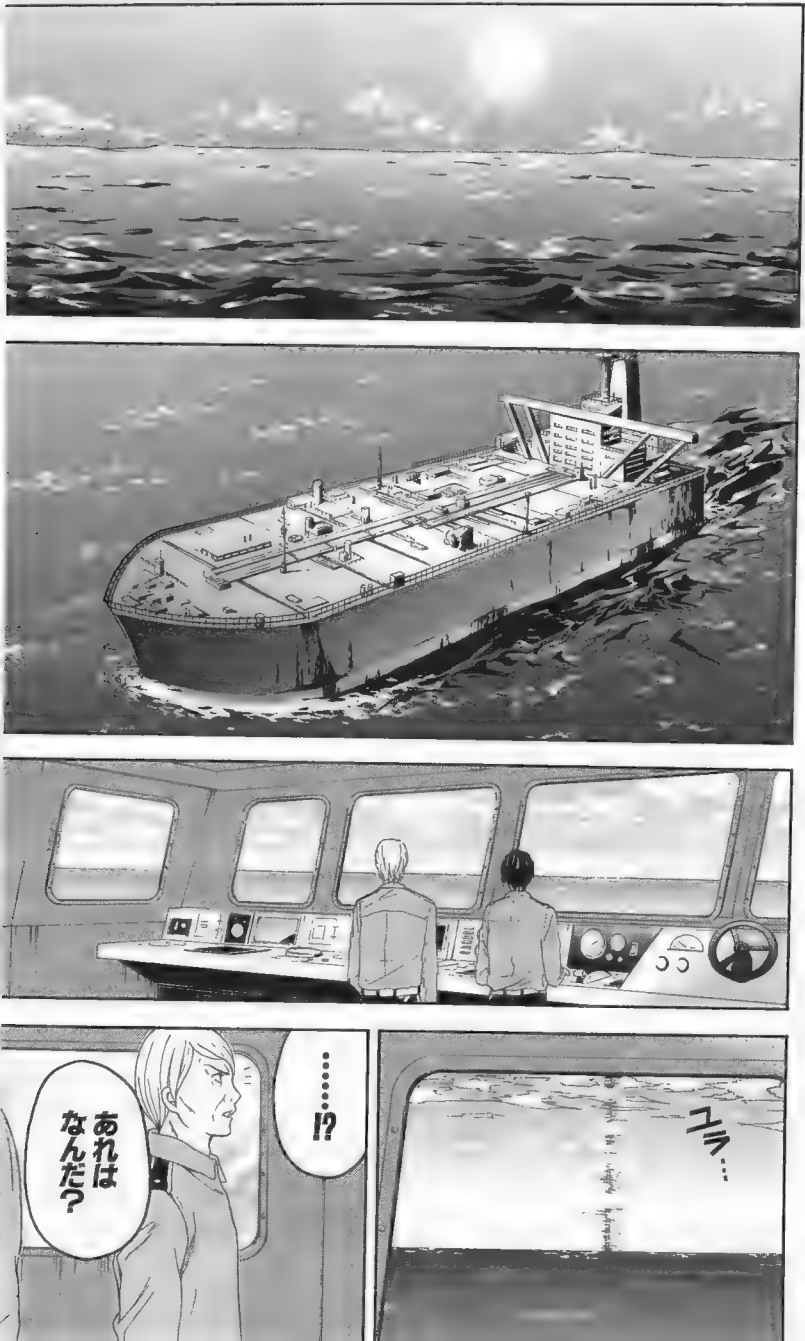
あの樹が本当に危険かどうかまだわからないが危険とわかった時のためにも
「はじまりの樹」破壊の世論をある程度作っておきたかったんだが…

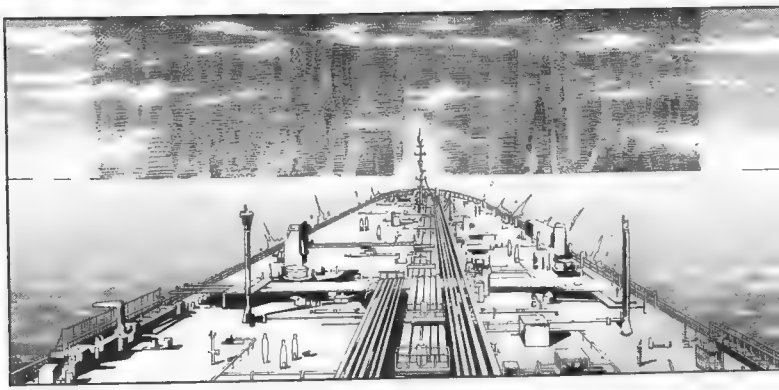
人が望むのは結局
生贄と交換に恵みをたれる「はじまりの樹」だったってことね
ポン
俺の立場でそれを認めるわけにはいかない

…ただな
「はじまりの樹」が危険だとわかって完全に破壊できたとしても
あんまり明るい未来は期待できないんだよ

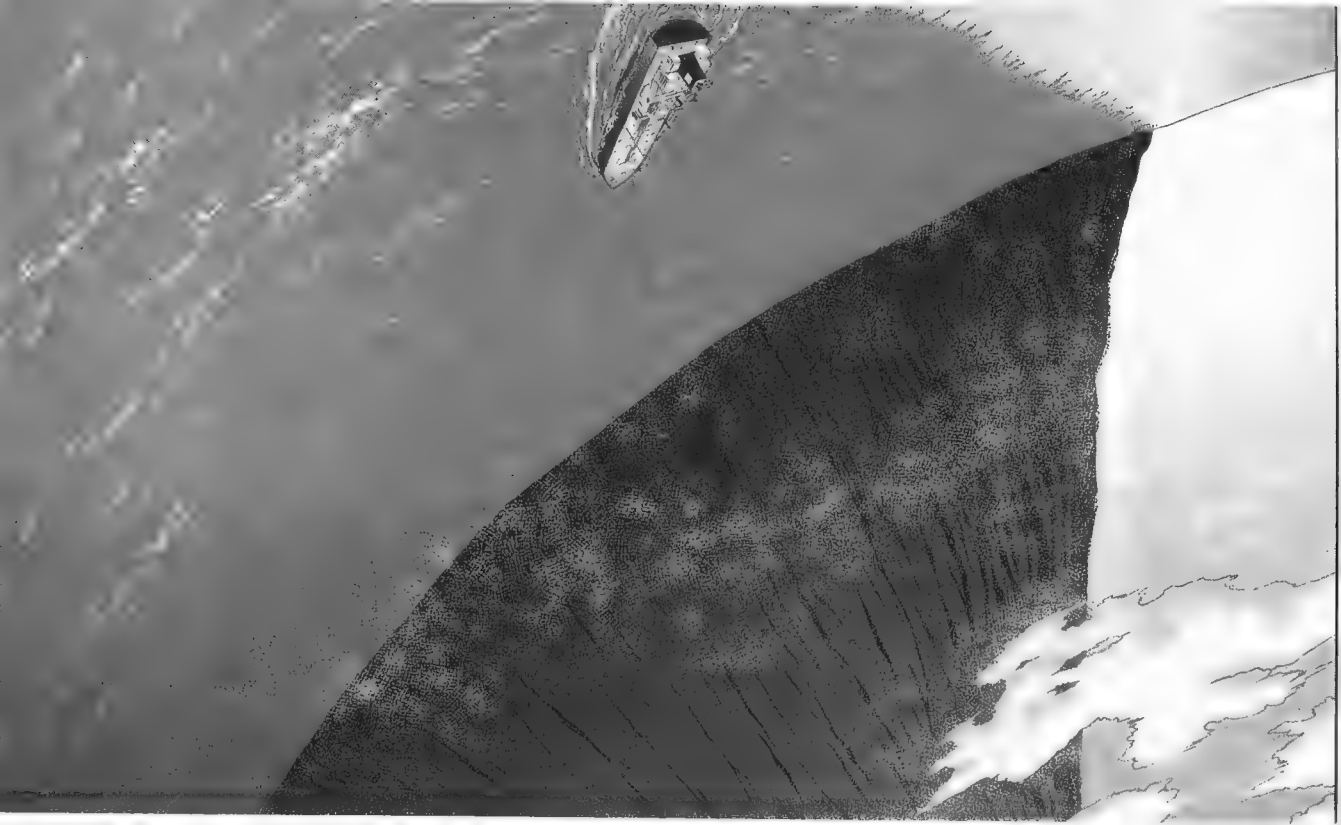
今「はじまりの樹」がなくなるのを望んでるのは
戦争とか犯罪とか力ずくでも利益を得たがってるきな臭い連中だ
樹がなくなれば沈んでたそういう連中の欲望が一気に噴き出す
現状が強引に平和を保ってるだけに必ず噴き出す
しばらくは混乱と戦争とまた混乱と…
たまらなく血が流れるだろうよ
不気味でも樹に支配されてた方がどんなによかったか
…って時代がしばらく続くかもしれない

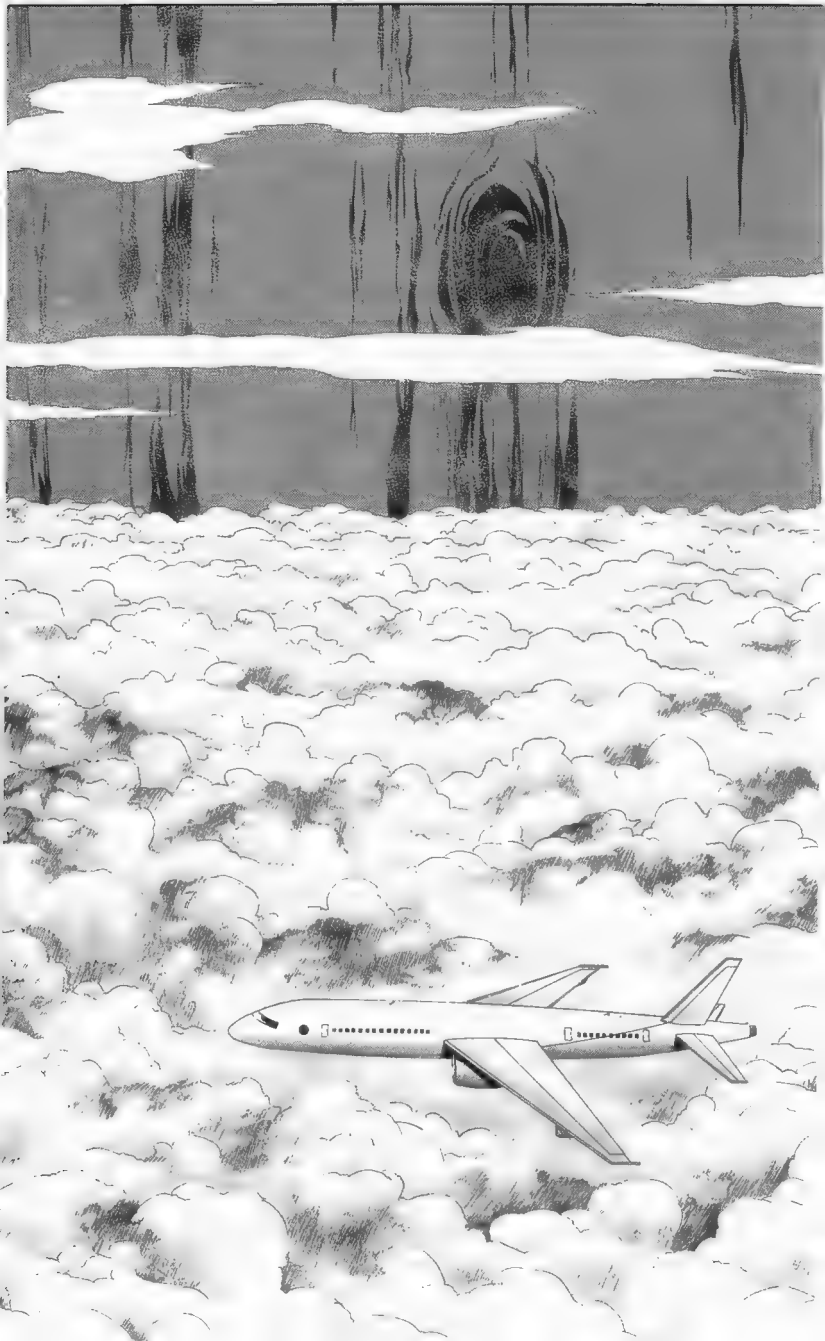
そうなるのわかってもやんなきゃならないって
やってられんよ実際
……
キィ
キィ
樹がなくなってそうなるなら
それが私達に相応な世界なのよ
――うんまあ
樹がなくなってもそうならないようがんばるのが
ポン
俺達の仕事でもあるんだけどな
――何にせよ
お姫様がいない間は変事がないよう願いたいわね…

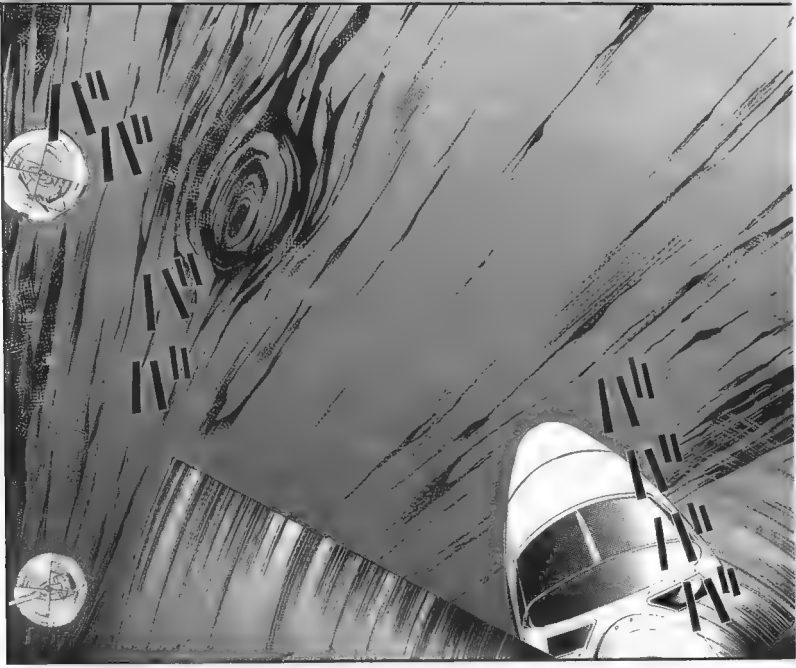

ユラ…
……!?
あれは
なんだ?

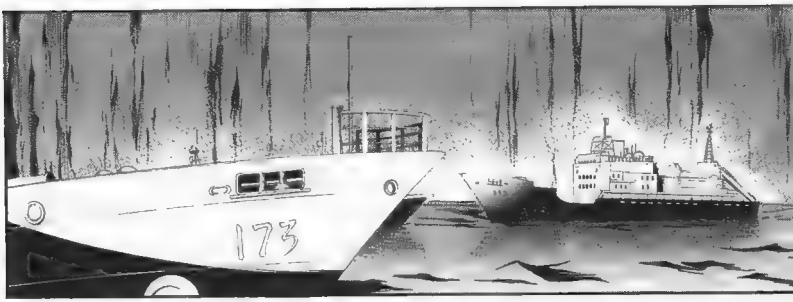


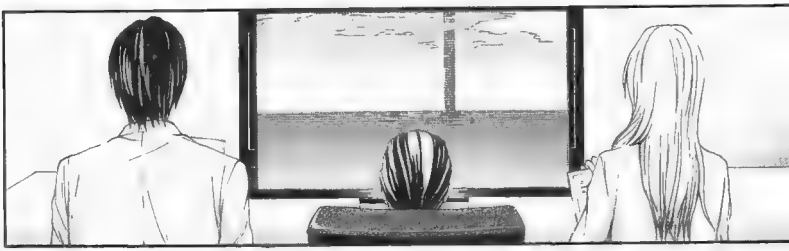
あれは…
「樹」……？








173

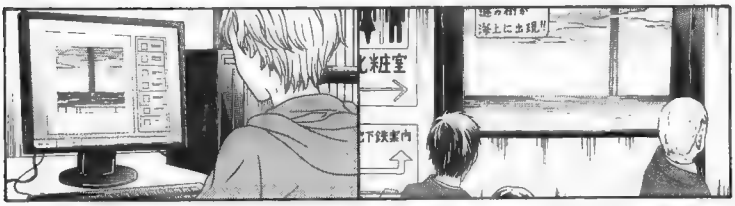


幹は直径
一キロ以上
高さは成層圏を越えて
百キロ以上に達してる
だと……!?

「はじまりの樹」は
リアルな加減って
ものを知らないのか!

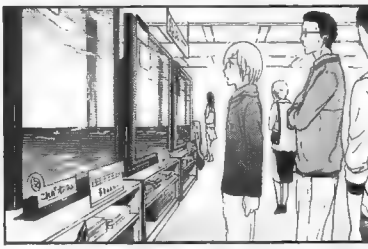
メルヘンな「ジャックと豆の木」でももっと控えめだぞ！
巨大過ぎるだろ！
そんなもの
カチッ
ついに先日まで太平洋に存在しなかった
いくら海の底とは言え大きさからして現れればすぐに発見される！
第一現れる前兆すらなかったぞ？
海底からそんな体積のものがいきなり立ち上がったらどれだけの海水が押しのけられどれだけの地殻変動が起こると思ってる？
気象や自転速度にすら影響するぞ？
なのに前兆も出現後の変化もないのに
実体として巨大な樹が存在する…

これが
「はじまりの樹」の理を統べる力か！

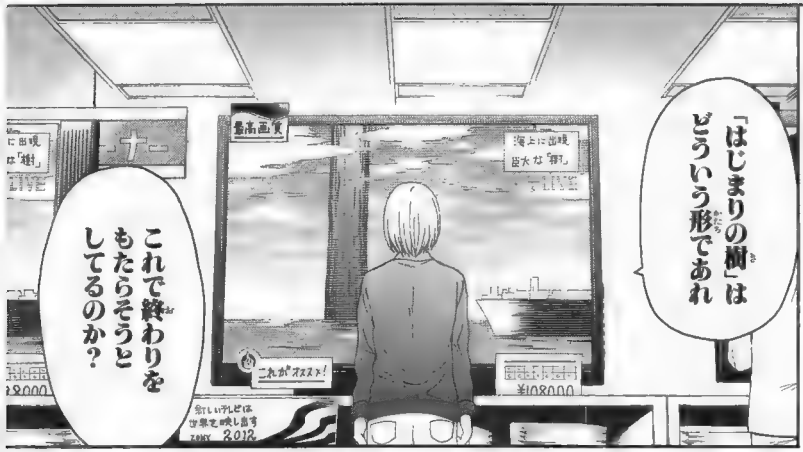

化粧室
地下鉄案内

巨大な樹が
何時出現したか
未だ不明であり

さらなる調査が
必要という見解を
示しています——



葉風ちゃんが
過去に飛び
最大級の「樹」が
出現した……


「はじまりの樹」は
どういう形であれ
これで終わりを
もたらそうと
してるのか？
最高画質
これがオススメ！

A1

あれが何か
鎖部一族の
知識でわかるか？

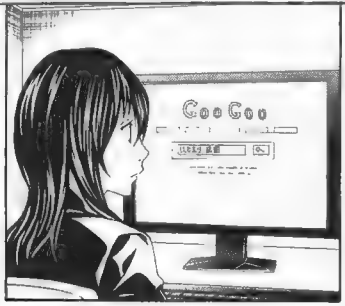
我らの知識や伝承に
あれに関する
ものはない
――ただ

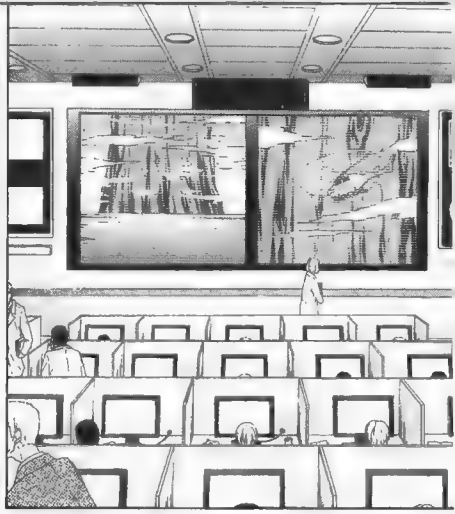
ひょっとすると
あれは
「はじまりの樹」の
「コアブロック」に
当たるものかもしれん
コアブロック？
つまり
「はじまりの樹」の
心臓部か？

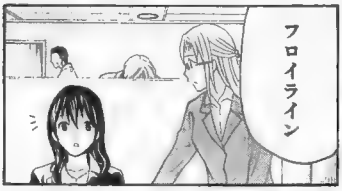
なぜそんな
一番隠しておくべき
部分が
突然表に
現れる？
……姫様の
「大樹滅ぶべし」
という望みに応え
「はじまりの樹」が
敢えて露出させた
すれば？

あれを
破壊すれば
「はじまりの樹」が
消滅すると
いうのか？

確証はない
あるいは…だ
それに
コアブロックだとしてもだ
あれを円滑に破壊できる状況か？
…そうだな
あれの出現で
「はじまりの樹」への対応がいっそう慎重になった
巨大で圧倒的で神々しい姿を前に
あれに逆らうべきでないって空気が広がってる
各国政府が「はじまりの樹」保護を決定すれば
あれを破壊しようとしても全力で妨害してくるのではないか？


Goo Goo




フロイライン

この数日
ネット上の流れが
ちょっと
不自然なことに
なっています

Goo Goo
不自然？

スッ
これなんですが

はい
太平洋上にあれが
出現してから
二つの樹に関して
ある新しい仮説への
支持意見が多くなって
きたんです

……
最終試験仮説？
はい
内容は
前の超兵器仮説を
踏まえつつ問題点を
修正したものです
「最終試験仮
少し前から
唱えられては
いたようですが
急に人気が
上がってきたと
いうか…
……
ここにきて突然
新説への支持が
浮かんでくる
なんて…
これも何らかの
理を操る力が
働いてる？
これは葉風さんが
過去から帰って
来たら
大きく状況が
動くか？

いや 彼女の過去での選択が終局への引き金になるのか？
TAXI
丁寧な運転で助かった
よく眠れたぞ
フロオオ
カ
ホテル
BAR
CAFE

一年も後には
ここが人の住まぬ
廃墟になるとは
誰も思わん
だろうな…
肉のタナカ
おそうざい
ほんの一か月前には
離れ小島でパンツ一丁
同然であったものが
何とかこの町に
たどり着けたか
フゥ…
――不破愛花が
殺されたとされる
時間まで
残り約
四時間半

現場となる不破の邸までここから徒歩でも二十分ほど
軍資金を稼ぐのにいささか違法な手段を取りもしたが
事件の目撃者となるのに十分な余裕を持ってここに来られた形だ
ただこの余裕が何をもたらすか
まだ予断は許さんが…
ふ…
BAKERY
とう転んでも長い夜になりそうだ
まずは腹ごしらえをしておくか…

あれは……
不破愛花(ふわあいか)っ!?
モグッ

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER

第三十六話：ホワイダニット（なぜやったか）

あれは…
不破愛花っ!?

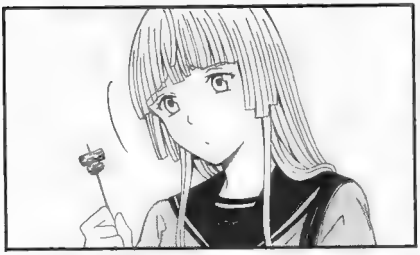
なぜ
不破愛花が
こんな所に…
ああ
違う違う
ここはあの娘の
地元だ
学校帰りの
寄り道も
考えられる
むしろ私が
ここにいる方が
異常事態なのだ

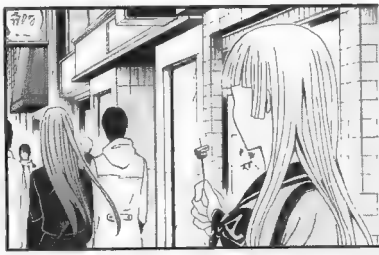
だが
事の前に
こうして遭遇してしまうとは……
偶然に過ぎなければいいが……
カッ

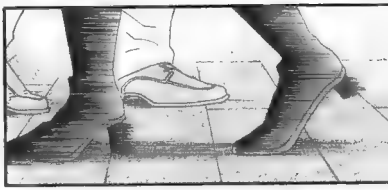
私を気にされていたようですが…
どこかでお会いしたことが？
あ
いや…
すまない
会ったことはないが……
その
焼き鳥がうまそうだったからな
どこで買ったのかと気になっただけだ

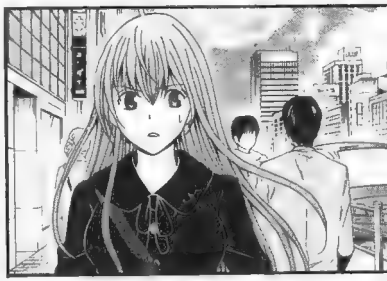
そうか
では私も買うと
しよう
礼を言う

これは向こうにある
焼き鳥店の表で
売ってますよ
値段も手頃で
お勧めです









樹の中の樹
大樹の中の大樹
ガッ
我が名において
聞き届けよ——

トッ
フゥ
…さすがに
ポン
ポン
不審とは
思っても
ここまでは
追って来れまい
危ない所
だった…

何も慌てて逃げることはなかったな
不破愛花は私も魔法も知らんのだ
無関係を装えば済むことではないか
しかし
実際に見ると独特の雰囲気を持つ娘だったな
あれで性格が悪いとなれば確かに扱いづらかろう
吉野もよく彼氏をやっていられたものだ…

吉野さんと私の
関係を知っている
なんて妙ですね

ゴク
それに
「魔法」とも
言っていました
まあそんな
力でもなければ
この屋上に一瞬で
飛べなかったで
しょうけど
私のことを
「性格が悪い」と
言うのは
吉野さんと
マヒロくらい
ですが
マヒロは私と
吉野さんのことを
知りませんし
吉野さんが
私とのことを話すとも
思えません

また
「彼氏をやっていられた」と
過去形で言ったのも引っ掛かります
なぜこの娘は
こんなに冷静なのだ？
いやどうやって屋上に来られた？
そんな隙も時間もなかったはずだ！

なるほど
わかりました
あなたは
「はじまりの樹」の縁者ですね？
そしてその力のほどからすると
中でも高い地位にある者ではありませんか？
……！

私は「はじまりの姫宮」であるが
なぜそんなことがわかる？
た
確かに…
初歩的な推理ですよ
推理で「はじまりの街」などという言葉が出てくるか！
真面目ですね
名探偵を気取ってみただけじゃないですか
イレギュラーなことが起こっているようですね
本来ならこういう形で私から名乗るべきではないのですが…
私にとって都合がいい展開なのも事実でしょう
コッ

ス

初めまして
私は
不破愛花
そして
あなた方が
「絶園の樹」と
呼ぶものの意を
受ける者

その力と真実を
担う者

さしずめ
あなた方(がた)なら――

「絶園の魔法使い」
とでも呼ぶ者で
しょうか

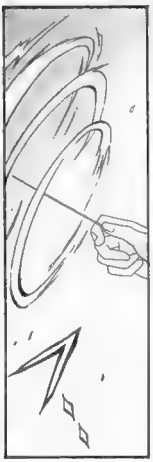
……
不破…
愛花…

お前が
本物の…
完全なる
「絶園の魔法使い」
と言うのか!?

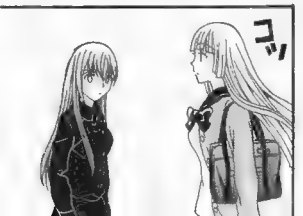
本物も
何も

私以外に
「絶園の力」を持つ者は
いませんが？

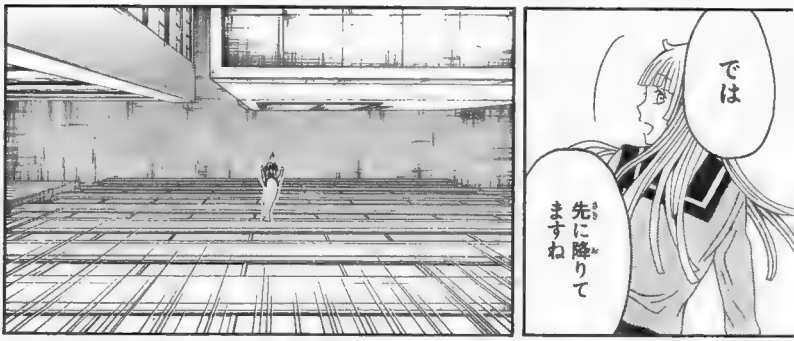
あなたの言葉には
不可解な所が
あります
それも
イレギュラーで
しょうか



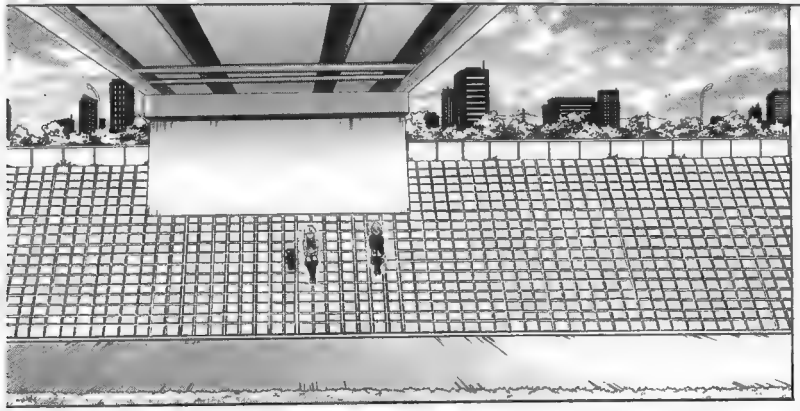
お互い詳しく
話す必要が
ありそうですね…
コッ
コッ

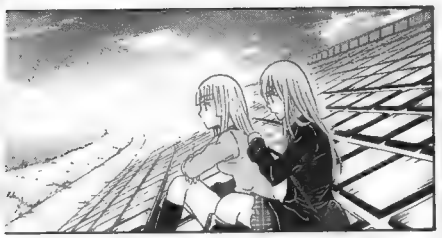

コッ

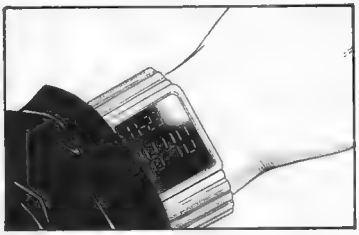
ちょっと場所を変えましょう
こんな所に入り込んで学校に通報されると困ります
内申に響くと
吉野さんと同じ高校に行けなくなるかも知れませんし…

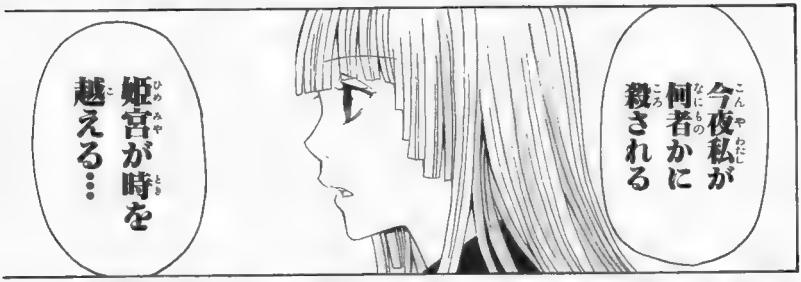

では
先に降りてますね

一体どうなっているのだ!?

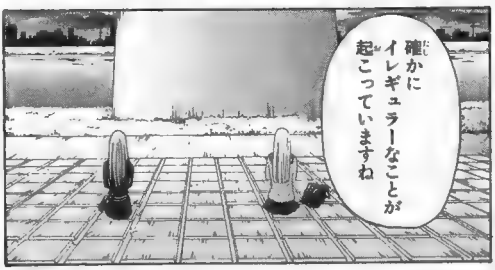







今夜私が何者かに殺される
姫宮が時を越える…

……


確かにイレギュラーなことが起こっていますね

結局……彼女が殺されることも
私が過去に戻って来たことも全て話してしまったが…

…これで良かったのか？

…イレギュラーといえど

姫宮が「はじまりの樹」破壊の判断を下したんですから
私が真実を語るのを許可される段階でしょうね

うん
うん
それは純粋に喜ばしいことです

でも私
今夜殺されるのかあ

そうとわかってれば
受験勉強しなくて済んだのに

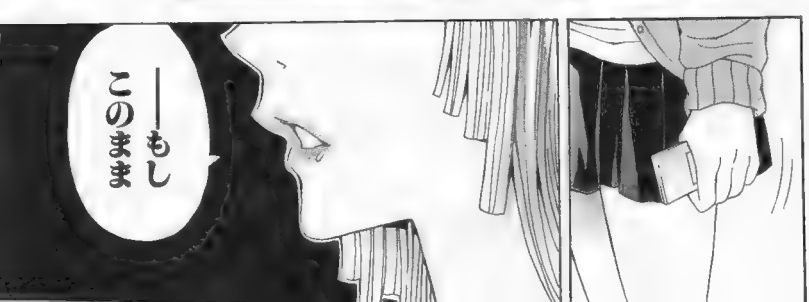
チュッ
マヒロに頭が悪いと嫌味を言われるのに耐え
吉野さんと会う回数も減らしていたのに……
とんだ時間の無駄でしたよ
……私が言ったことを…
…お前が何者かに殺される未来を信じるのか？
フ…
信じないわけにはいかないでしょう
あなたが姫宮なのは疑いようがありませんし
語られた「はじまりの樹」の反応は正しいものですし
それに

私が死んだ後の
吉野さんやマヒロに
会っていなければ
知りようのない
ことも知って
いますし
明日 吉野さんと
デートの約束だったんですけど
カチ
カチ
守れなく
なりましたね

明日のデート、楽しみにしています。今度すっぽかしたら許しません。
でも

これまで吉野さんの方がさんざん約束を破ってるんですから
一回くらい構わないですよね？

……
お前は死を恐れんのか？
死ぬのは嫌ですが
パリーン
もっと嫌なことがありますから


——もしこのまま

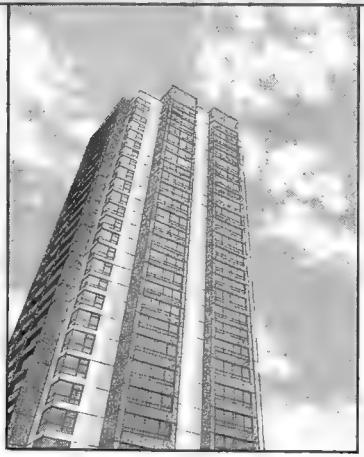
「はじまりの樹」を
破壊できなければ
十年以内に現代文明は
滅ぼされますよ

生き残れる人類は
ごくわずか
文明は完全にリセット
されるんです

それを止めることを考えれば
私の死など後回しの話です
なぜお前はそんなことを知っている？
「絶園の魔法使い」ごときが
私すら知らないことを……

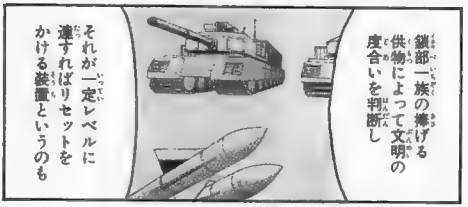
役割の違いです
「はじまりの樹」と「絶園の樹」が何のために存在するのか
私はそれをあなたに伝える役割を持っています
「絶園の樹」は「はじまりの樹」と戦って敗れ
封じられた存在ではありません
鎖部一族には意図的に嘘の伝承が与えられているんです
嘘だと？
はい

「絶園の樹」は
「はじまりの樹」を
造ったものに
あらかじめ用意され
しかるべく使えば
「はじまりの樹」を
必ず倒せる剣です
そして
「はじまりの樹」は
人類に課せられた
言わば
「最終試験」
なんです



…つまり
この新しい
仮説でも
ペラ
「はじまりの樹」が
文明破壊機であるのは
変わらないのか？

そう
その点では
超兵器仮説と
ほとんど同じ


鎖部一族の掲げる
供物によって文明の
度合いを判断し
それが一定レベルに
達すればリセットを
かける装置というのも

けど
その目的が
違う

地球の外部から
何者かによって
送り込まれた
というのも同じね

超兵器説では

「はじまりの樹」は
その星の文明を
抑制し
外部への侵略能力を
持たせないようにする
目的で送り込まれた
というものだった

けれど
新仮説は

その星で発展する
知的生命体に
与えられた
試験問題と
というもの

言い方を
変えると

その星の知的生命体を
より望ましい形に
成長させるために
送り込まれた
最終試練と
というものよ

成長
させる？

現状を見れば
わかるように
「はじまりの樹」の
支配は人類にとって
都合のいいものよ
文明や生命を
ある程度捧げなければ
ならないけど
その支配の下では
平和も豊穣も
約束される
実際現状は
「はじまりの樹」を
支持する声が強い
ものとなってる
けどそれは
自分達の力で得た
平和でも豊穣でもない
与えられたものは
与えた側の都合で
容易に奪われる
ものでもある
とてつもなく脆い
偽物の楽園
みたいなものよ
本当の意味で
人類の成長・成熟を
望むなら
「はじまりの樹」に頼らず
平和と豊穣を勝ち取らな
ければならない

その意味で
「はじまりの樹」は
人類にとってきわめて
有害なものと言える
知的生命体を
堕落させる危険な
存在でしかない
「はじまりの樹」は
間違った支配者で
あると！
倒さねばならない
悪であると！
けれどいくら
偽物でも
都合のいい楽園を
自ら捨てるのは
簡単じゃない
果たして人類は
自分達を成長させ
自由を勝ち取るために
「はじまりの樹」という
外部から送り込まれた
支配者を倒す意志を
持てるか

それを
試されている

その意志を持って
「はじまりの樹」を
倒せれば
試験は合格

ある一定の
時期がきても
倒せなければ
不合格

不合格の
場合

文明はリセットを
かけられる
仕組みね

なぜ
リセットする必要があるんです？
その星の文明が進歩し過ぎ「はじまりの樹」を
カタ
カタ
独自の技術でコントロールできるようになるのを防ぐためと考えられてるわね
試験問題を改変されたら
試験を出した方としては困るでしょう
…じゃあ
「絶園の樹」は何なんです？
人類が「はじまりの樹」を倒すと決めた時のため「はじまりの樹」とセットでこの星に送り込まれた
試験クリアのための最重要アイテム

神を倒すには
神の剣が必要でしょう？

ただし
「絶園の樹」は簡単には使えないようにされている
樹を起動させるには鎮部一族が「はじまりの樹」を倒すと決め
儀式を行わなければならない

一族なんて小集団だから意志決定をしやすそうだが
実際には難しいだろうな
そうね
「絶園の樹」を悪と伝承され
「はじまりの樹」から特別な力を与えられている一族がそうと決めるのは難しい

一族に平和的な魔法しか与えられてないとなれば
なおさらね
破壊の「絶園の樹」の方がイメージ悪いですからね
「はじまりの樹」を危険と感じさせる要素は少な過ぎます
左門さん達も決定には苦労したようですし
特に葉風さんという最強の姫宮は加護も大きいだけに
結局説得できなかったんですから
けど考え方次第では
彼女が考えを変えれば状況が一気に動く
ある意味であの姫宮は
試験をクリアしやすくする装置とも言えるわね

ただ
それからがまた
大変かも知れない
各地からいくつも
果実を飛ばさないと
いけないし
そのためには
黒鉄病という被害を
周囲に発生させる
ことになる
あなた達も見た通り
多くの犠牲と手間が
必要とされる
鎮部一族が倒す判断を
下してもそれだけの
被害が出ると大規模な
妨害も起こりうる
多くの犠牲
周囲の妨害
それらを乗り越え
現実には平和を
もたらしている
「はじまりの樹」の
危険性を信じ
それらを倒すという
意志を持ち続け
実現できるか
それができなければ
人類は現状以上の
成長は許されない

…あれを
思い出すな

高い所に
バナナを吊るして
適当な道具を
転がした部屋に
チンパンジーを
入れるやつ
そこで道具を
使ってバナナを
取れるかってのを
観察するんだ

うまくバナナを取れたら
待遇が良くなる
できなかったらお払い箱
オレらもそんな
チンパンジーと大して
変わらねえ扱いのわけだ

身も蓋もないけど
それと同じね

試験は
まず

鎖部一族に
その意志が
問われ
次に
世界に対して
問われる
という段階を
踏むようにされて
いるわけですか？

そうね
カタ
そして
トン…
「はじまりの樹」が人類にとって都合がいいものという伝承ばかりだと試験としてフェアじゃないから
それとなくその危険性を推測させる矛盾や情報をわざと入れておいた
それをもとに鎖部一族は樹を倒す判断をしたとも言える
じゃあ
世界中に残る蛇神龍神伝説も!?
あれもクリアのためのヒントね
実際人類はこれまで何度も試験に失敗し再試験を繰り返して
合格のための手掛かりを残して来たのかもしれない
…だから葉風や鎖部の連中が「はじまりの樹」を倒すために動いても
それを邪魔せず
魔法も自由に使わせるってわけか?

「はじまりの樹」は
倒されるために
存在する神だからね

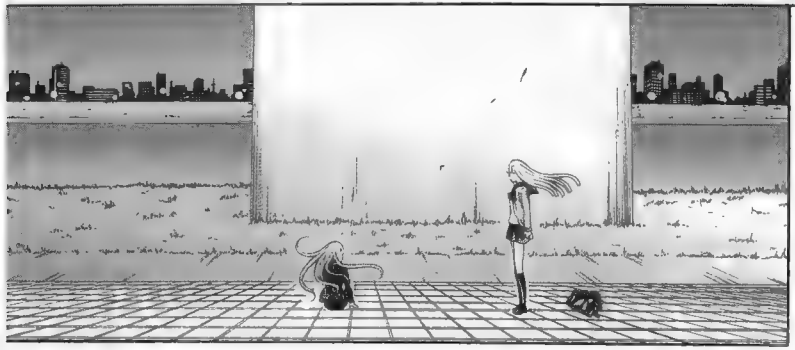
ただし直接
邪魔しない代わり
「はじまりの樹」を
護ろうとする側には
力を与えるって
バランスなんでしょう

護ろうとする者が
減れば
「はじまりの樹」の
妨害も減るって
システムか……

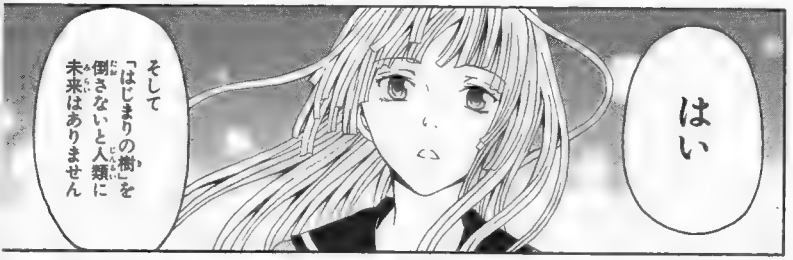
あくまでこの
仮説が正しければの
話だけど

ただネット上で
この仮説が急浮上
してきたのも
「はじまりの樹」の
誘導かもしれない

「はじまりの樹」の
破壊が可能に
なってきたため
「正解」をそれとなく
人類に伝え決断を
迫ろうという意図で

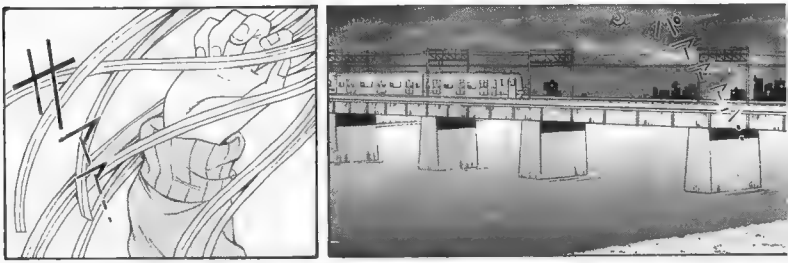


「はじまりの樹」は
倒すべきものとして
造られた
人類への試練
だったのか!?


はい
そして
「はじまりの樹」を
倒さないと人類に
未来はありません

あなたから
聞いた状況から
すると
文明リセットまで
あと十年程です

本来なら
鎖部一族が
「絶園の樹」復活を
本格化させた時
「絶園の魔法使い」である私が
一族の所に出向いて
これらの真実を
伝える段取りなんです



果実が各地で飛び
周囲に被害が
出ることで
鎖部一族が
動いたのを知ることが
できます

そして
「絶園の樹」本体が
出現すれば
鎖部一族が
そこにいると
わかりますから
私がそこに
行きさえすれば
あなた方と接触するのが
可能になります

ところが今晩
私が何者かに
殺されることで
その段取りが
狂ったようです
その後の「はじまりの樹」の
部分覚醒などは
ほぼシナリオ通りの
展開ですが
真実がわからず
動いていることで対応に
迷走感がありますね
うーーん
鎮部が中心になって
世界を脱得しなければ
ならないのに
どっちつかずで…
で では
羽村は何者
なのだ!?
あれは確かに
「絶園の力」を
持っているぞ!?
だから彼は
私が不慮の死を
迎えたため
急いで起こされた
バックアップの
魔法使いなんでしょう
私の死後
力に目覚めた
ようなことを言って
いませんでしたか?

そういえば
そうだが…
「絶園の魔法使い」は超常の力を持つといえ
カッ
肉体的には人間です
普通に寿命があり
ある程度の年齢になれば
新しい魔法使いに代替わりするようになっています
そうやって鎮部一族が動くのを待っています
大体五十年周期で交代しているようですね
もともと「絶園の魔法使い」はその力ゆえに
コッ
事故や事件で不意に死ぬことはありません
コッ
そしていつの時代もただ一人しかいないよう設定されています
なのに私が突然死んだため
十分な対応ができなかったのでしょう

新しい魔法使いを起こせたけれど
知識と精神面の構成が追いついてないと思われます
その羽村という人もいずれ心技体の伴った完全な「絶園の魔法使い」になるでしょう
ただその時には状況が手遅れになっているかも知れませんが…
……
ギュ…
何ということだ…
私や…左門は…
一体何をしていたのだ…!?
気に病まれることはありませんよ
いいように樹に騙されていたのは面白くないでしょうけど
結果的には正しい選択をしているんですから

し
しかし
しかしだ！
何という
ふざけた話だ！
「はじまりの樹」は
侵略兵器よりよほど
邪悪な存在ではないか！
どこのどいつか
知らんが
人類を惑星を
つか
つか
つか
実験動物のように扱い
もてあそぶとは！
一体
何の権利があって
そんなことを！
人類が
どう成長しようと
勝手であろう！
お怒りは
ごもっともですが
どうしようも
ないんですよ

向こうからすれば
人類を
evolution
素晴らしい進化の
ステージへ上げて
やろうとしている
だけかもしれません
樹を倒すことで
地球は成熟を
認められ
超銀河連盟とかいうのに
加盟するのを許されるの
かもしれません
ひょっとすると
宇宙人達が
地球人が何度のやり直しで
樹を倒せるかというのを
賭けてゲームをしている
だけかも知れません
大体
私やあなたのような
魔法使いを生み出し
理に干渉できる
テクノロジーを持つ連中の
目的を理解するのは
不可能です
ただ
どんな目的であれ
「はじまりの樹」を
倒さなければ
人類は破滅し続ける
というのは
違いありません

なら
私達は
その連中の
望みに従い
「はじまりの樹」を
倒すしか
ないんですよ
けど
…
吉野さんが
「絶園の魔法使い」
と疑われるなんて
愉快ですね
あの人悪意はないのに
天然で悪い人
だから
つっこっこっ
カッ
――まあ
気持ちを
切り替えて
ポム
一緒に
「はじまりの樹」を
倒しましょう

一緒にも
何も
お前は数時間後に
何者かに殺されるのだぞ?
そうだ!
私はその犯人を
突き止めにわざわざ
過去に戻ったのだ!
そういえば
そういう話
でしたね
だが
「絶園の魔法使い」
であるお前を
誰が殺せると
言うのだ!?
「絶園の樹」が
復活していない
現状でも
お前は相当の
魔法を使えるので
あろう!?
はい
ス…
「はじまりの樹」を
倒すには足りません
が――
身を守れる
くらいのものは

だとすれば
つまらん強盗や殺人鬼に
不破愛花は殺せん
殺せるとすれば
はじまりの姫宮たる
この私しか……!!
……
フ…
殺せないはずの
私が殺され
カツ
姫宮が
過去と未来を
行ったり来たり
マヒロは
復讐を誓って
吉野さん
には
コツ
コツ
「絶園の魔法使い」
疑惑……

ふむ
なるほど

そういうこと
ですか

な

何かわかった
のか？

はい
全ての点が
つながりました

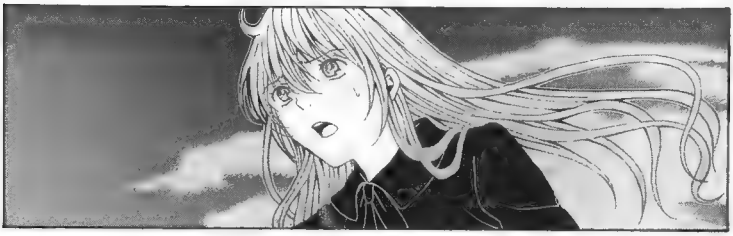
つながった？

事件の真相が
見えたんですよ

誰が
どうやって
何のために
私を殺害
したのか

この事件
私が探偵役を務めなければならないようですね

――どうやら
カツ



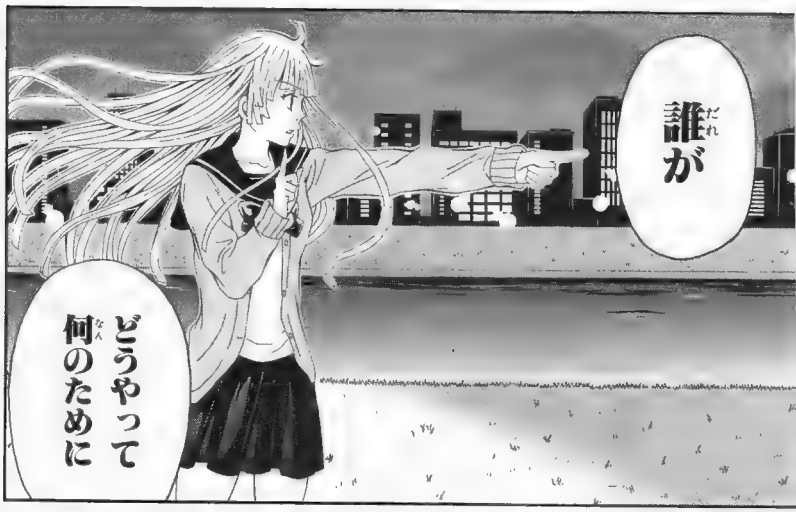
謎解きの時間です

スゥ…
では始めましょうか

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER

第三十七話:ハウダニット(どうやったか)


誰が
どうやって
何のために

私を
殺害したか？

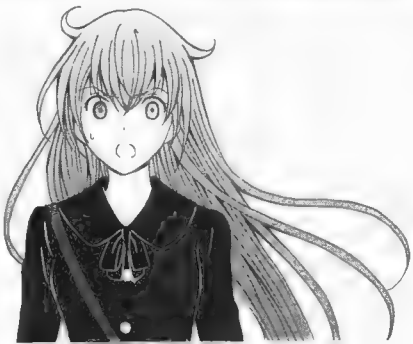
その謎を
今こそ私が
解き明かしましょう
……
ああ
ポン
忘れて
ました
私だけでなく
両親も殺されて
いるんでしたね
それも
解決します
マヒロが私の復讐しか
言ってないんで
うっかりしてましたよ
マヒロは親を
何だと思ってるんで
しょうね

でもマヒロ両親を
「父さん」「母さん」って優等生っぽく呼ぶんですよ？
母親は義理なんですけど結婚が決まった時から
「母さん」と呼んでたくらいです
悪ぶってるけど基本人間がいいんですよね
ぷっぷっ
…そういうのはいいから結論を早く言え
お前は
誰が自分を殺した犯人だと考えるのだ？

ああ
そうでしたね
ヒュー

犯人は私です

は？



だから犯人は私です
不破愛花を殺したのは不破愛花です
私が絶園の力で両親を殺害し
強盗の仕業に見せかけるために邸の中を手袋でもつけて荒らし
クルッ
まとまった金品をこれも絶園の力で塵にし
その後自分を殺害したという手順でしょう
うむ
この場合普通なら自分を殺した凶器を片付けることができず
現場にそのまま残ってしまいます
しかし私は「絶園の魔法使い」です

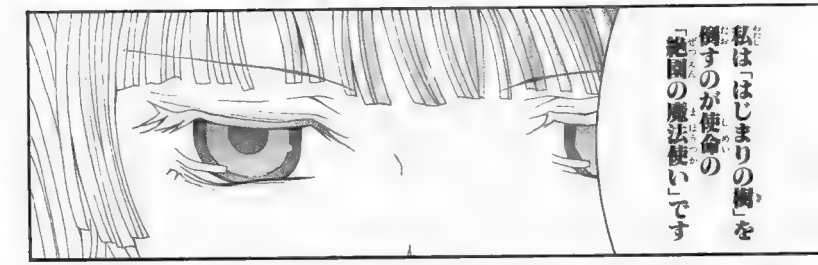
魔法の力で
自分を殺せば
凶器は残りません
それに通常自分では
つけられない形で
自身に致命傷を残すのも
可能です
これで事件を
強盗殺人に
見せかける
ことができ
カッ
私が犯人であると
いうことも
わからなくできます
そして
「絶園の魔法使い」の
私が犯人であるため
鎖部の魔法では犯人が
見つけられなかった
矛盾も解決されます
うん……
いや……
それで解決される
かもしれんがな
ああっ
ばっ
何という驚くべき
事件でしょう！

私が被害者であり
探偵であり
犯人であったのです！
うーん……
…いやいや
愛花
なぜお前が両親と
自分を殺さねば
ならんのだ？
え？
「はじまりの樹」を
倒すために
決まってるでしょう
自覚が
ないんですか？

私が死ぬことによって
あなたが「はじまりの樹」を
倒す決断を下すことに
なったんでしょう？

あなたの話によれば
私の死によってあなたはマヒロとつながり
吉野さんと出会い
「はじまりの樹」を倒す選択をした
なら私が死ななければあなたはマヒロと吉野さんには出会わず
その重要な決断を下すことはなかった
姫宮であるあなたがその決断をしなければ
世界は「はじまりの樹」によって滅びることになるでしょう
そうさせないために
私は死ねばならない

あなたを
マヒロと吉野さんに
会わせるために
私は死ななければ
ならないんです


私は「はじまりの樹」を
倒すのが使命の
「絶園の魔法使い」です

なら倒す道を
ひらくために
私の死が必要なら
自ら死を
選ぶのは理屈に
合っています

なぜ
両親まで殺害する必要がある!?
だ
だが…
両親が生きていれば
その後マヒロが動きにくくなります
いくら何でもひとり息子が勝手に家を出れば放っておかないでしょう?
マヒロを自由にするためには両親の死が必要となります
いや…
いや……何かおかしいぞ?
私はお前が殺されたために過去に戻り
未来のことをお前に教えることになった!

だがお前は
私から未来のことを
聞いたゆえ
自らを
殺すことに
なるという！
そうなり
ますね
私が死んだゆえに
あなたは時を越え
あなたが
時を越えたゆえに
私が死ぬ
辻褄が合って
いませんか？
いや
因果関係が
おかしい！
原因と結果が
ねじれている！
ありえん！

時を越えてるんです
そんな因果もありますよ
な…何だ
どうなっている?
わ…私は混乱しているのか!?
これと全く同じやりとりをしたことがなかったか!?
それでは
私がお前の死の原因ということになるのか!?
違います
私の死があなたがここに来た原因です

ねじれてはいますが
これが現実です
未来が私の期待通りの展開になるゆえに
私は死を選ぶんです
コツ
コツ
未来がまるで「絶園の魔法使い」の謀略が書いているかのように動くのもしかりです
その展開は「絶園の魔法使い」の私が望んだものなのですから
おかしい！お前は何の操作もしていないのに
未来が望み通りに展開するなどおかしいであろう！
おかしくありません
コツ

何の操作もしてないのに望み通りになるから私は死ぬんです
ならないなら死にませんよ
また私の死にあなたが責任を負うこともありません
すべては私の意志で行うのです責任は私以外にありません
吉野さんとマヒロにはそう伝えて貰えれば結構です
つまりここが全ての始まりであり
終わりでもあったのです
よってあなたは未来に帰り
「はじまりの樹」を倒せばいいだけです
時間は……まだ八時になってませんね

死ぬ前にあれこれ準備する時間はあるということですか
とりあえず冷蔵庫に入ってるミルフィーユを食べておきたいし…

ダメだ！
お前を死なせるなど認めるわけにはいかん！

認めるも何も
私の死は既に決定された事実でしょう？
ここで私が死なないと理に反しますよ？

お前は吉野と真広を見ておらんから
そんなにあっさり自分を殺すなどと言えるのだ！
お前が死んであの二人がどれ程悲しみ苦しんでいると思う！
なのにお前が「絶園の魔法使い」で
自らを殺すだと!?
それでは真広は復讐もできん
吉野も誰も憐めん
こんな物語があってたまるものか！
こんな事実をあの二人に伝えろと言うのか！
私は認めん！

これは悲劇だっ
お前が望んだ「テンペスト」の結末ではないっ！

ふむ
そうですね
身を投げて死ぬという点では私の役割は「ハムレット」におけるオフィーリアですか
確かに悲劇です

けれどこれはやっぱり「テンペスト」の物語です
私達はしょせんキャリバンなんですよ
キャリバン？

「テンペスト」に出てくる脇役ですよ
魔法使いとなるプロスペローが流された島に元から住み
テンペスト
The Tempest
醜いとされる生物の名です

キャリバンは
プロスペローから
言葉や知識・恵みを
与えられ喜びますが

やがて自分のものだった
島をプロスペローに奪われ
奴隷同然に扱われるように
なります

キャリバンは
その扱いに怒り
復讐を考えますが
結局できず ひどい目に
遭わされます

やがてプロスペローは
自身の願いを叶え
幸せになって島を
出て行きます

結果的に
キャリバンは島を
取り戻し
憎いプロスペローに
一矢を報いることは
できなかったけれど

幸せに
なるんです

私達も
同じです

「はじまりの樹」と
「絶園の樹」を送り込んだ
連中に少しばかり特別な
力と知識を与えられはしても

結局はその
奴隷に過ぎません

復讐しようと
しても無駄です

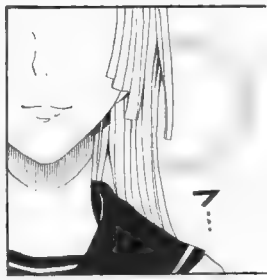
連中の望むように
すればとりあえず
幸せに終わるんです

いくつかのことを
諦めれば皆が幸せに
終わるのは確かです
「ハムレット」は無理を
望んだゆえに全てを失う
物語なんですから

それを…
ギュッ
それを
悲劇ではないと
言うのか!?

そんな
ことを
吉野と真広に
言えと
言うのか!?
はい
あの二人なら
わかって
くれます

マヒロは
理屈と辻褄が
合っていれば
泣き言を
言わないでしょう


フ…

例え自分にとって最悪でも
決して自分の理屈を曲げない人ですから
吉野さんも大丈夫ですよ
理解してくれます
……お前は何もわかっていない！
吉野はお前のために泣いたんだぞ！

ガ
あなた吉野さんを泣かしましたね？
人前で泣く人じゃないんですよ？
どうしてそんなに追い詰めたんです？
フ…
元々はお前が死んだからであろう？
なぜ吉野と真広をそれだけ想っていて
自死などという選択を迷わず行う？
わかってないのはあなたの方です
あなたはそれでも姫宮ですか？

わかっていなくて構わん
気に入らんことを気に入らんと言って何が悪い
ガッ!!
樹の中の樹
大樹の中の大樹――
我が名において応えよ!

愛花
お前を邸には
帰さん！
たとえ理に反しようと
お前の死亡推定時刻が
過ぎるまでここに
足止めしてやる！

攻撃魔法も
なしに
そんなことが
できるとでも？
鍛え方が違うぞ
小娘

ハァ
鎖部一族にいくつも
制限のついた防御魔法しか
与えられていないのには
多くの理由があります
「はじまりの樹」を
平和的なものと
印象づけるため
好戦的になって
社会に対し影響力を
持ち過ぎないように
するため
公権力とつながっても
支配的な地位を
持たせないため…

中でも
最大の理由はこれです
!!

「絶園の魔法使い」を容易に拘束できなくするため
フキ
邪魔するなら
こちらも魔法を使いましょう
面白い
「絶園の果実」がひとつも飛んでおらず「絶園の樹」復活の兆しもないこの時点で
どれだけやれると言うのだ？
ゴシャ
ボロッ

…後先など考えん
今は愛花をどうやっても止めてやる！

くっ
ビシッ

ああ
面倒ですね
吉野さんとマヒロが姫宮と
変に仲良くなるから
こんなことになるんです

吉野さんもどうしてこう特殊な女性に好かれるのか
まあ私も人のこと言えませんから姫宮が憑かれる気持ちもわかりますけど
マヒロだって
そんな意地を張って
復讐とか言うくらいなら
普段から私に
優しくすればいいのに
でも実際そうされたら気味が悪いから
やっぱりしなくていいですけど

…私は十歳に
ならない頃から
「絶園の魔法使い」
の自覚を持ち
その力を
使えるように
なっていた
そのことは力を使わずとも
何も言わなくとも
私の周りに壁みたいなものを
作っていた
私はあまりに強く世界を
知り過ぎていたから
だから皆は無意識に
私を恐れていた
実の親さえ私を
扱いにくそうに
していた
私は敬われることは
あっても
親しくされることは
なかった
別にそのことに
不満があったわけでは
ないけれど……

でも

ポウ..

吉野さんとマヒロはあきれたことに
最初から私を恐れなかった
それどころか
普通の女の子のように接してきた

あの二人だけが
私を恐れなかった
鈍感なのか
頭のネジがゆるいのか

いえきっと
あの二人には
私が弱く
見えたんでしょう

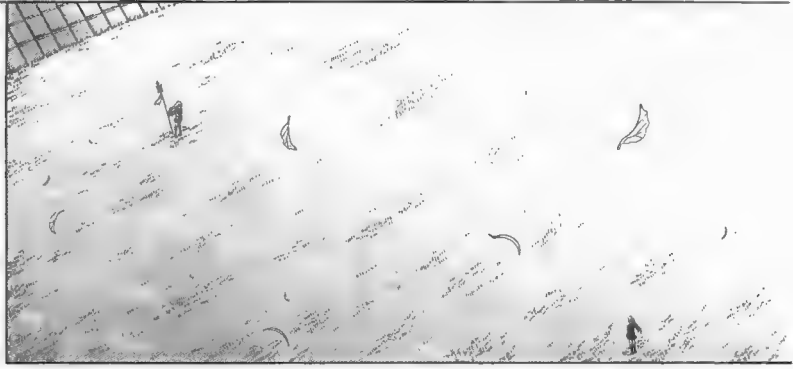
自分が味方にならないとって
思えたんでしょうね

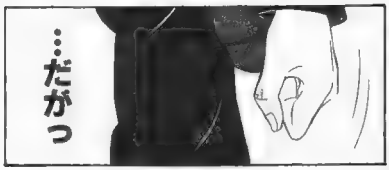
困った人達ですよ

ッ…
姫宮
冷静になって
考えませんか？
私が死なないと
どうなると
思います？
だまれ！
世界がどうなろうが
文明がどうなろうが
私は知らん！
そんな大層なものに
命を張れるほど私は
できた人間ではない！
ああ
それは私も
同じです

別に人類や文明が
どうなろうが私も
構わないんですよ
そんなもののために
死んでやる気は
さらさらありません
何っ！
このままでは
残り十年ばかりで
人類には破滅が
訪れます
そうなれば
吉野さんやマヒロも
死んでしまうかも
しれないんですよ？
本来なら
「絶園の魔法使い」が
間接的に「はじまりの樹」の
破壊を誘導する行為は
想定されていません
やるべきでは
ないのかも
しれません
チャキッ

でも
吉野さんとマヒロの
未来のためなら私も
命を賭けましょう
こんな私をいつも
守ろうとしてくれた
あの二人のために
…世界などの
ためより
惚れた男のための
方が迷わずことを
選べる




…だがっ

お前を行かせるわけにはいかん！
それならこの手でお前を殺してやる！

それでは辻褄が合いませんよ
吉野さんもマヒロも納得しないでしょう

バカなっ!?
ガキイイイイ
調子に乗るな!
そんな無茶が通るものか!
まだ気づきませんか?

鎖部の魔法では
絶園の力に勝てないと

なぜだっ
なぜ私の魔法がっ!?
対して「絶園の魔法」は
その「はじまりの樹」の力が原動力なんです
鎖部の魔法は
「はじまりの樹」に供物を捧げることによって使えるようになります

世に満ちる「はじまりの樹」の力を吸収し
「絶園の魔法」は力を発揮します
つまりあなたが力を使えば使うほど
ス・・
それは私のエネルギー源となって強い魔法を使えるわけです
吸収するにも限界はありますが
あなたひとり分ならどうにか耐えられます
だからまともにぶつかれば
あなたが私に勝てるわけがないんです
フ・・

※シェイクスピア『ハムレット』(第1幕第5場) 野島秀勝訳 岩波文庫

*シェイクスピア『テンペスト シェイクスピア全集8』(第五幕第一場) 松岡和子訳 ちくま文庫

…納得して下さいよ
吉野さんマヒロ

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER

絶園のテンペスト

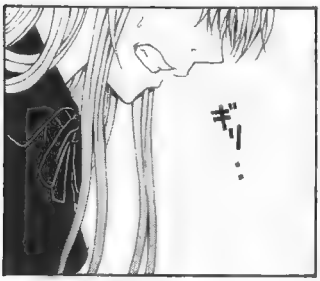
第三十八話:そしてはじまりへ

THE CIVILIZATION BLASTER

何という
ことだっ
こんな……こんな
ことになるとはっ

そうだ

時間っ！
時間は今
何時だっ!?


ギリ・・

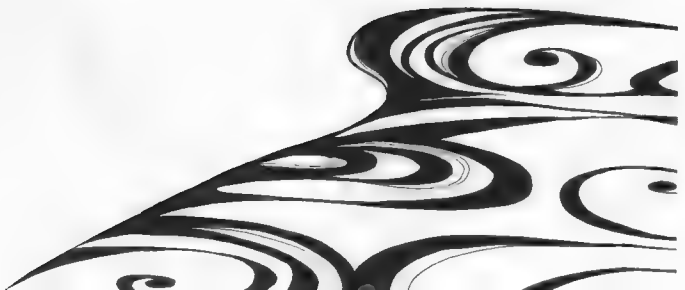
愛花の
死亡推定時刻
午後十時を
過ぎている…！

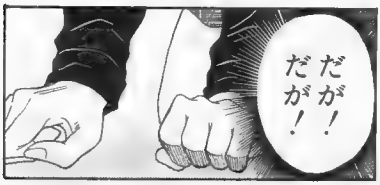
…いや！
死亡推定時刻には幅がある！
愛花が死んだ時刻は午前0時まで考えられているのだ！
今からでも間に合うかもしれん！
愛花を止められるかもしれん！
頼む愛花っ！
私にまだ機会をくれっ！

どうして
どうしてこんなことになるのだ！
私が……私が信じてきた理とは何だったのだ！

『※ああ、
なんと呪われた因果か』

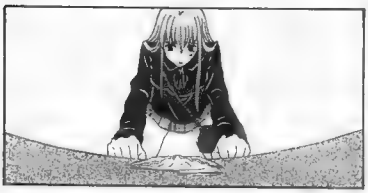
（※『ハムレット』シェイクスピア　野島秀勝訳（岩波文庫））

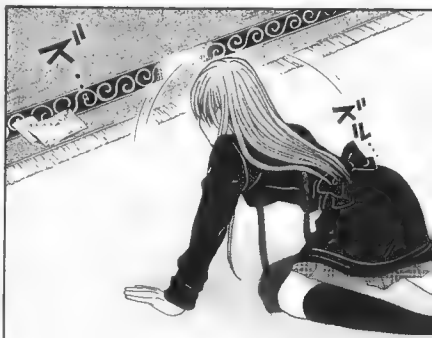



だが！
だが！

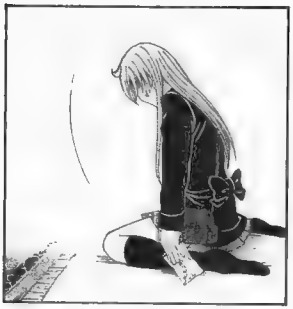
私もお前と
同じ立場なら
同じことをしたに
違いないのだ！

こんな死に方が
あってたまる
ものか！

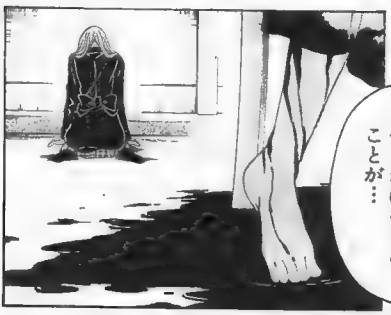



ズ…
ズル…

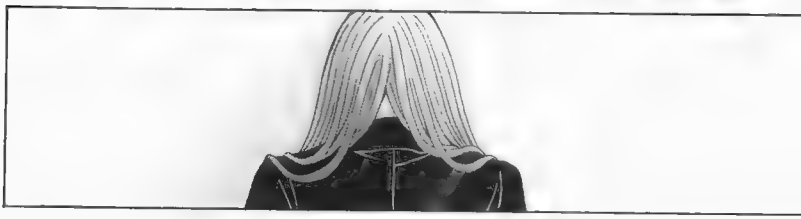
パラ
姫宮へ
姫宮へ
私の遺体が
発見された時
こういうものは
なかったようですから
これはあなたが読み
手にしていることと
思います
封筒の中には
吉野さんとマヒロへの
メッセージが
入っています
「はじまりの樹」を
倒して全てが
終わった後に二人へ
見せて下さい
では
お疲れ様です



あなたが郎に来たという跡を残さないよう気をつけてお帰り下さい
不破愛花
不破愛花



……そうだいつまでもここに居るわけにはいかん
まだ私にはやらねばならんことが…



どこのどいつか
知らんが
その空の向こうで
星の向こうで
我々が望み通り
動くのを待って
いるのか？

貴様達の試練を
クリアするのをただ
待っているのか？
クリアしても
しなくとも
貴様達の思惑に勝つ
ことは出来んのか？

ポタ…
……わかっている
私は帰らねばならん
伝えねばならん
倒さねばならん
ズル
ズル
私は逃げることは出来ん
ポタ

しかし
今は……

不破家之

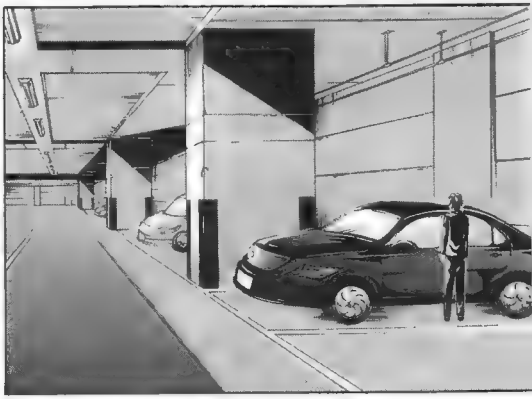
警視庁
警視庁
立入禁止 KEEPOUT 立入禁止

カツ
帰ろう
皆の所へ

期待を裏切るなよ

わかっていますよ

8万円休むか



面白くないことを聞かされたようだな
ブラボー…
「はじまりの樹」保護の方針が主要国政府で決定された
しばらく表向きは様子を見る体裁を取るが
「はじまりの樹」への反対運動・破壊活動に対し圧力を加えていくよう指示を出された
こうならないように手を打ってきたが
所詮蟷螂の斧だったかっ

…「御柱」の出現で流れが変わったのは仕方あるまい
あの存在感は否定出来ん
姫様の帰還を待たずとなったがかろうじて最後の絶園の果実を飛ばせておけただけでも良しとすべきであろう
御柱の調査船に紛れ込ませた
鎖部の者からの報告はまとまったか？
まとまりはしたが芳しくはないな
やはりか
となると御柱がコアブロックだったとしても
破壊するのはやっかいになるな…

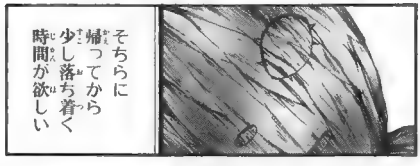
あとは姫様が帰還されてからの話であろう
そうだな
ひょっとすると
「はじまりの樹」を破壊しない方がいいとわかるかもしれん
だったら楽なんだが…
……応答出来るか
左門？
姫様ですか
はい問題ありません
そちらの状況は？

島に戻って
帰還の準備を
整えたところだ
そちらは
今どこにいて
他に誰が居る？

こちらは今
車で移動中です
車内には早河と
哲馬が居るだけです

そうか
ではそのまま
貴様だけで私が
帰還する用意を
してくれ

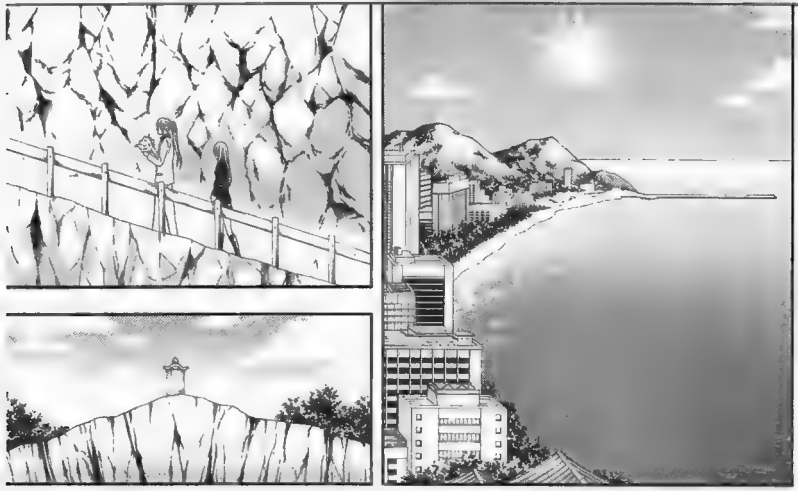
特に
吉野と真広には
また私の帰還を
知らせるな


そちらに
帰ってから
少し落ち着く
時間が欲しい

…わかりました
それで

不破愛花殺人犯が誰かわかったのですか？
……
犯人だけではない
全てがわかった
「はじまりの樹」は破壊せねばならん
あんな神などいらん
だが破壊しても勝利とは言えん
……

…了解しました
一時間程で帰還の用意をします
用意が済み次第こちらから通信しますが
よろしいですか？
ああ
では頼む
姫君の様子妙だったな？
うむ
感情が抑制され過ぎているようでかえって不審だ…
……
まだ何か
ブオオ
想像を外れたものが飛び出す余地があるって言うのか？

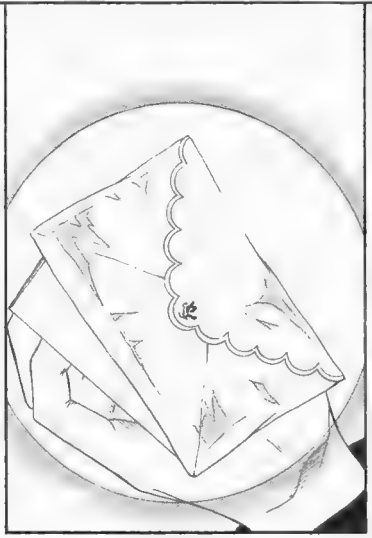


不破家之墓

…ネット上に
突如広まった新説が
正しかったことも
驚きですが

よもや不破愛花が
「絶園の魔法使い」で
あったとは……

可能性としては
十分考えられた
だが
コツ
それを考えられる程に
強い者は居なかった
というだけだ



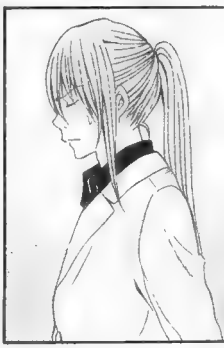
樹の中の樹
大樹の中の大樹
我が名において
聞き届けよ
ポウ…

こちらに帰って
回収出来るよう
過去でここに
隠しておいた

それが
不破雫花の最後の
メッセージですか

魔法で隠し
保護したゆえ
見つかったり
劣化したりする
恐れもない

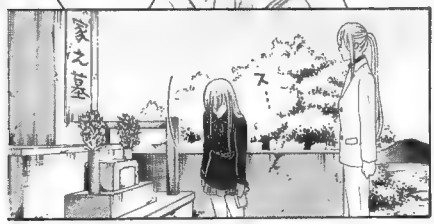
……あの二人に
真実を話されるの
ですか？



そう
約束した

それに
話さねば

これを
渡すことも
出来んだろう？

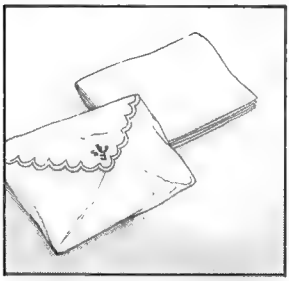


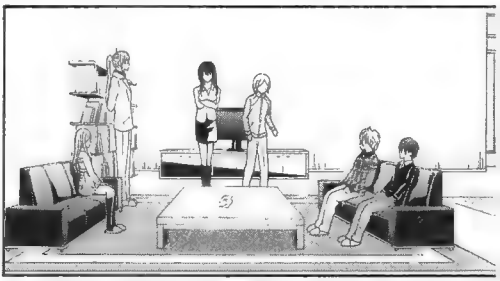
あの二人がその真実に
どうもならなければ
いいのですが……

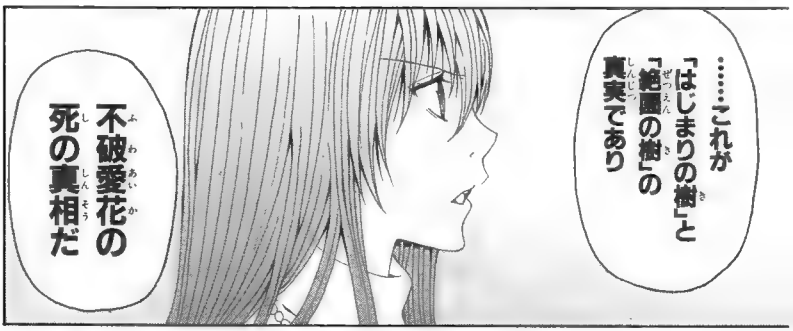
あるいは

姫様を逆恨みする
ことも考えられる
のでは？

だったら余程
いいのだがな

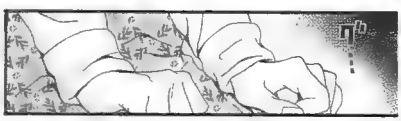





……これが
「はじまりの樹」と
「絶園の樹」の
真実であり
不破愛花の
死の真相だ

本当にそれが真実なんだな？
ああ
偽りなく
だよな
この字も愛花のだし
疑う方がどうかしてる

ようやく
辻褄が合ったな


……

……これでいいのか？

いいも何も
オレは真実を認めねえバカじゃねえぞ？

愛花が自分の意志でそいつが正しいと思ってやったなら
オレがとやかく言う筋合いのもんじゃねえ

愛花は愛花らしく自分の理屈を通したんだ
褒めてやるよ

オレにとっては
これで終わりだ
これ以上は
理屈に合わねえ
吉野
お前はどうだ？

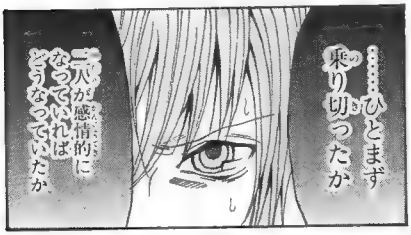
まったく
愛花ちゃんらしい
って言うか
思い切りの良さが
男らし過ぎるよなあ
僕らに相談
出来なかったにしても
どうしてこう
きっぱりしたこと
するんだか
人の妹を
男らしいとか
言うな
単に愛花が
正しかっただけだ
でもさ ご両親まで
殺すことはなかった
と思うよ?
良く考えれば
もうちょっとましな
方法が浮かびそうな
ものだけど
そのあたりの
短絡的なとこも
愛花ちゃんなんだけどさ
まあ
仕方ないか
フ…
普通の素直な
いい子だったら
こんなことに
ならなかっただろうし

まるで愛花が
性格が悪い
歪んだやつ
みたいに言うな
いやいや
性格悪くて
歪んでたって
そうで
なければ
付き合うことも
なかったろうけど
葉風さん
つらい思いを
させたかも
しれません

でも
ありがとう
ございました
ああ助かったよ
お前には悪いことを
したかもしれねえ
あんまり
気にするな
スゥ…
愛花の死は
私に責任があることとは
思わんのか？
愛花は「はじまりの樹」のために
死を選んだのであり
また私が過去に戻らねば
死ぬこともなかったかもしれん

私は
姫宮として
彼女の死に無関係
ではありえない
それを言うなら
オレが愛花の復讐を
考えなければお前は
過去に戻らなかった
吉野と
付き合ってなけりゃ
愛花も違う選択を
したかもしれねえ
フッ
だったら
オレと吉野も
同罪だ
いいか
愛花の死は
愛花の責任だ
くだらねえこと
考えるな

…わかった
もう言うまい
結局愛花の言う通りなのだ
二人とも大丈夫なのだ
愛花を想うゆえに
愛花が願うゆえに
二人は大丈夫であって見せるのだ


……ひとまず
乗り切ったか
二人が感情的に
なっていれば
どうなっていたか

先のことなど
考えられん状態に
なるのもありえた
二人の自制心に
感謝せねば
なるまい

…そうは
言っても

これで次へ
行けるか？

二人に
取り乱されても
困るけど

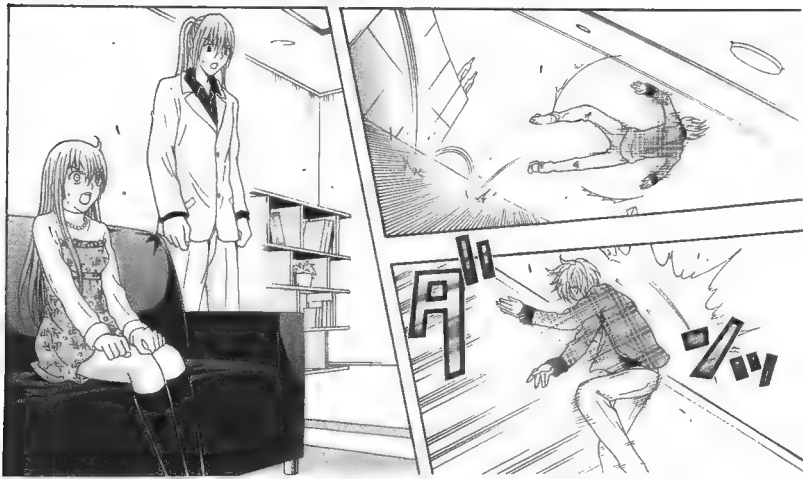
これじゃまるで
完全に負けたみたい
じゃないの

…確かに
ビリ！

もはや私達に
勝利と言える道は
ないのかもしれない
ゴゴゴ

真広君
いつまでやせ我慢する気だい？
きみは間違っている
ここは怒るべきところだ
何言ってんだ？
ここで怒るのは理屈に合わねえだろ

理屈理屈
うるさいわあ――っ！



ちょっ羽村さん！
落ち着いて！
真広は
真広なりに…
きみも
きみだああっ！
ダ
ズル…
いくら理屈に
合ってても
愛花さんがそうと
望んでも
ハア
ハア
そんな風に平気な
顔して受け入れるのが
正しいのかい!?

それは人間として正しいのかい!?
そもそもその理屈は誰が作ったものだい!?

かっこつけてる場合じゃないよ!

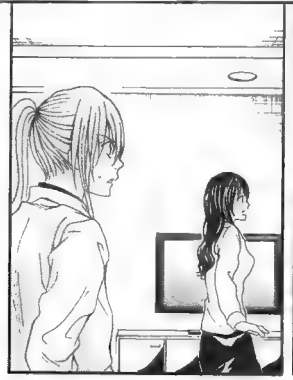
とにかく周りなんて気にせず怒って叫んで泣くくらいじゃないとダメなんだ!

愛花さんもバカなことしたって怒るべきだ!
正しいなんて認めちゃダメだ!

不合理でも
理屈に合ってなくても
ボロ
ボロ
そうしないと
ダメだ！
そんなだから きみらは
ずっと復讐とか何だとか
前に進めず
いつまでも
後ろ向きなんだ！
ぐしっ
ぐしっ
まだ何も終わっちゃ
いないよ！
ハア
ハア
ハア
ハア
ハア

……
いってえな…
ドロロ
ううわっ
ゴメン!
つ つい
やっちゃって…
いいさ
少しは
気が晴れた
え……
それで
羽村
現状をわかってんのか?
現状?
何をするにもまずは
「はじまりの樹」を
倒さないとオレらには
先がねえ

あれがある限り
泣こうが怒ろうが
じき意味がなくなる
それでいて今 世界は
「はじまりの樹」を保護
する方向に流れてる
つまり
倒そうとすれば
世界が敵になる
ニヤ…
「はじまりの樹」を
倒せるのはお前の持つ
絶園の力だけだ
お前はこれから
世界を相手に一番前で
戦わねえと
いけないわけだ
ええっ!?
でも
ポン
オレを殴った
からには
出来ねえとは
言わせねえぞ?


ししまったぁ
あああああ!
とんでもない
責任負っちゃった
あああ!

グイ!

いいから
「はじまりの樹」を倒せ
そうしたところで
あれを送り込んだ連中の
思い通りなんだろうが

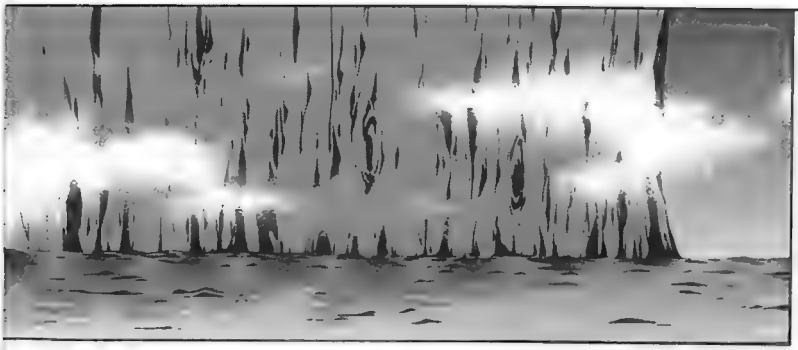
あれがある限り
何も始まらねえし
何も
終わらねえ

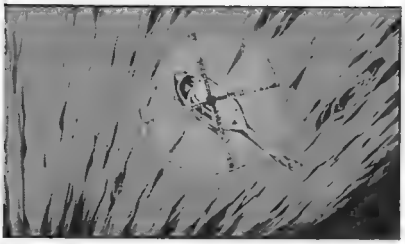
そうだね
ズル…

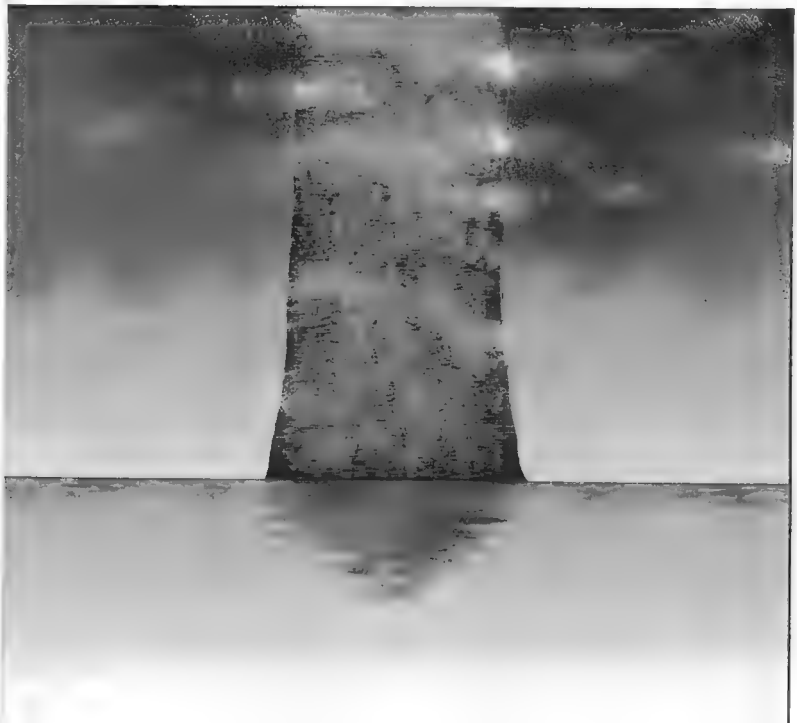
まだ
終わってない
終わらさなければ
何も始まらない
ズ…
ズ…
ズ…

ドサ
何も始まらなくても
僕らは終わらせないと
いけないんだ
それに
終わらねえことには
この愛花のメッセージも
見られないしな
ところで
葉風さん

治癒魔法を
使ってくれませんか？
ダラ
ダラ
ダラ
ばたーん
さっき
殴られた時
凄くまずい骨が
折れたような…
うわあああああっ
じじじっと
していろ！
すぐ治す！







THE CIVILIZATION BLASTER

絶園のテンペスト

第三十九話：妹の話

THE CIVILIZATION BLASTER

今度妹ができることになった
妹？
ニヤ

前に言ったろ
父さんの再婚話が進んでるって
その相手に娘が居るんだよ
それもオレらの一つ下
中一の娘だぞ？
ああ
だから妹か
でも
ゴクン
気の毒な話だな
だろ？
いきなり年下の女が家に入ってくるんだぞ？

それも中学女子なんて一番厄介じゃねえか
クラス見てもわかるだろ？
蓑理の母親は構わねえがそんなのと一緒に暮らすなんて
うっとおしくてやってらんねえぞ
ハア～～
いやいや
気の毒なのはお前じゃなくてその娘さんだって
はあ？何でだよ？
お前みたいなのがいきなり兄になるんだぞ？
それにこっちに越して来ることになるんだろ？
知らない土地の知らない家で突然暮らすことになるんだから
その子の方がよっぽど困ってるよ

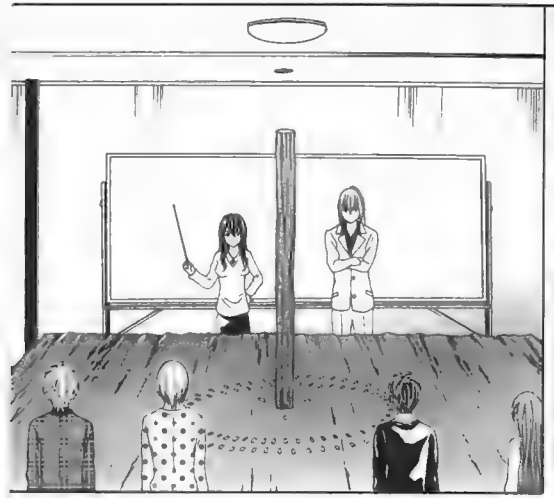
そんなの別に大したことじゃねえだろ
お前の基準で中一女子を測るなって
コト
で
その相手の人達はいつこっちに越して来るんだい？
再婚相手の仕事の整理とか娘の転校の手続きとかで
今月の末くらいになるって話だ
今学校は夏休み中だしな
新学期に合わせて転校する段取りらしい
転校か
ほんとその子は大変だな友達とも別れないといけないし
新しい学校になじめるか不安がってるよ
僕らと同じ中学に通うんだろ？
ちゃんと気に掛けてやれよ？

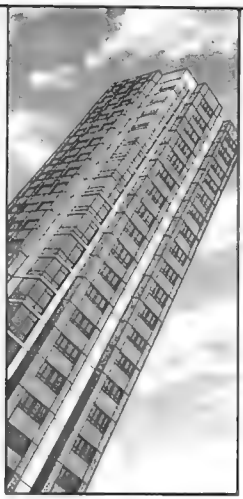
そんな義理はねえ
あるって
ズズー
再婚相手の人達にはもう会ったのか？
いいや
今度の日曜ホテルで初顔合わせの食事会って言われてるよ
一応相手の写真は父さんからもらってたな
カチ
カチ
会う前に顔くらい覚えとけって
ほら
これだ
PHILLIPS

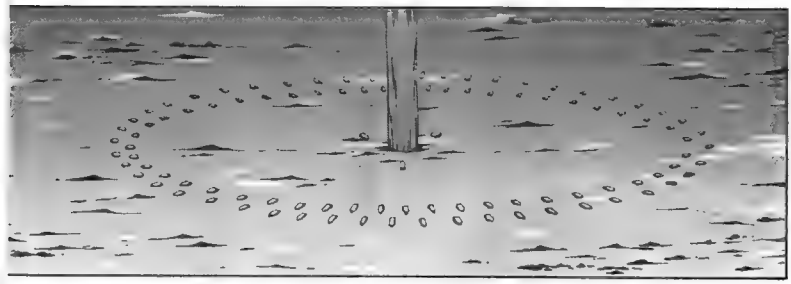
防入学式
へえ
きれいな子だな
見てくれはな
けどやたら骨っぽいだろ？
華奢って言えよ…
ズイッ
——それより

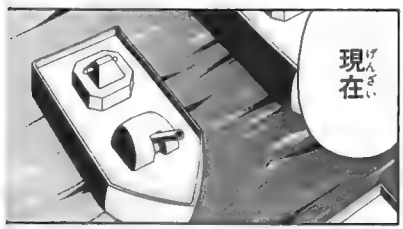
この子病弱かなんかじゃないか？
何か雰囲気がさ……
単に無理なダイエットとかで
腹減ってるだけじゃねえか？
ズ
ズズ
そんなに気になるならお前が世話を焼いてやれよ
そのうちお前も顔を合わせることになるだろ
それで
その子の名前は？

…確か
「愛花」って聞いたな





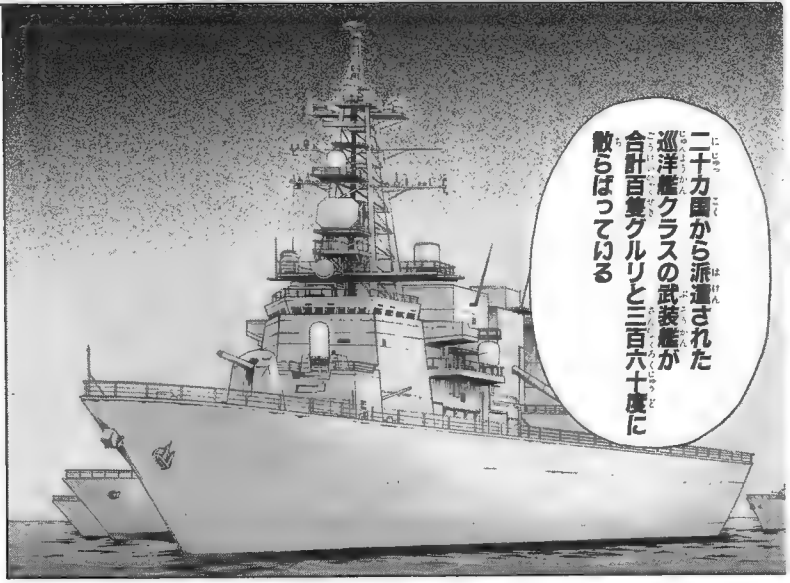



現在

縮尺は正確じゃないところもあるけど

「御柱」から半径二十キロの周囲に

「御柱」はだいたいこういう状況にある


二十カ国から派遣された
巡洋艦クラスの武装艦が
合計百隻グルリと三百六十度に
散らばっている

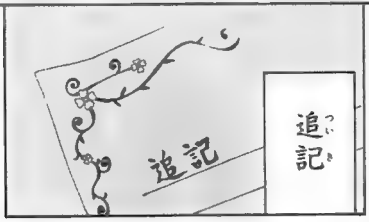
艦がいて
何をするって
わけでもないけど
異変があった時
各国とも情報や行動の面で
遅れるのは避けたいし

どの国も「御柱」に
余計な手を出さないよう
相互に見張るって
意味もある

外部から「御柱」が
攻撃されようと
すれば
当然迎撃する
用意もある

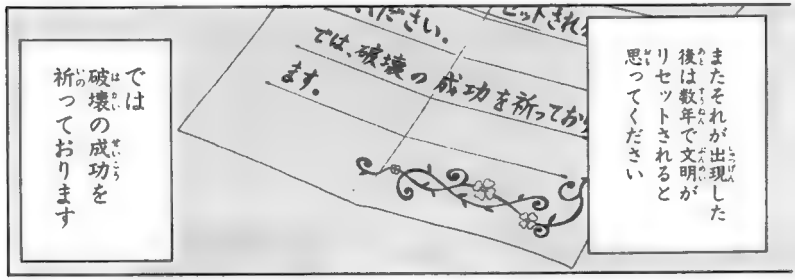
空母とか
原子力潜水艦とか
大戦力は
送り込まれて
ないのか？

去年「はじまりの樹」の出現の際に
各国とも軍事力の相当部分が削られてる
その上「はじまりの樹」の核みたいな所にそんな兵器を送り込んで
吸収でもされたらたまらない
だから各国とも程々の戦力しか送り込めないし
「御柱」の二十キロ圏内に入らないよう申し合わせがされている
現在「御柱」の一キロ圏内には
武装していない三隻の調査船が居るだけ
補給のために船やヘリが送られることもあるけど
そう頻繁にあるものでもない


追記
追記

「絶園の魔法使い」である不破愛花からの伝言で
あの「御柱」を破壊すれば「はじまりの樹」は倒れるということがはっきりした

いずれどこかの海上に並外れた柱状の樹が出現するかと思います
それが「はじまりの樹」の心臓部でそれを破壊すれば「はじまりの樹」は倒れます


またそれが出現した後は数年で文明がリセットされると思ってください
では破壊の成功を祈っております

「はじまりの樹」を倒すにあたり
破壊目標は「御柱」一つのみ

でも巡洋艦クラス百隻が見張ってる中
その「御柱」を破壊に行くのは簡単じゃない
「絶園の魔法使い」が接近すれば
確実に妨害してくるんでしょう?
世界は今「はじまりの樹」保護を最上としている
となれば「絶園の魔法使い」は敵でしかない
どの国にも「絶園の魔法使い」を発見次第
撃墜もしくは捕獲が命令されている
妨害を気にする必要あるか?
今の羽村なら百隻くらい一瞬で灰にできるだろ?
た たぶんできるけど!
艦に乗ってる人何人死ぬと思ってるんだい!?
そんな怖いことやりたくないって!

「絶園の果実」
全部飛ばしたって
いうのに
相変わらず
腹の据わらねえ
やつだな
できても
やられたら
困るのよ
私達は「はじまりの樹」を
破壊した後のことも
考えないといけない
樹を破壊しても
それを正しいことと
受け取ってもらわないと
その後の世界情勢に
悪影響を及ぼす
「絶園の魔法使い」が
二十カ国の艦艇を
沈めたとなれば
破壊行為を
擁護しにくい
ものになる
破壊を支持して
いた側が意見を
出しにくくなり
破壊行為自体が
歴史的にも非難の
的になるでしょうね

また艦艇の被害は国際紛争の原因にもなりかねない
世界的に大きな混乱を引き起こすだけになる
つまり
「はしまりの樹」を破壊するとなれば艦艇へはいっさい被害を出さず
ドドドドド
その上で妨害をくぐり抜けないといけないのよ
艦艇へ攻撃せず無事に妨害をくぐり抜けたとしても
まだ問題はある
「御柱」は巨大だ
一撃で破壊できるものではないだろう
となれば
ス…
コトン
「御柱」からの反撃も考えられる

その反撃に周囲の艦艇が巻き込まれ
大破 沈没といった被害が出るのもまずい
保護が決まっていた「はじまりの樹」に手を出したせいで艦艇に被害が出れば
トン
「絶園」側への批判は避けられない
破壊すべきでなかったという意見が強まればやっぱり世界情勢は不安定化するし
紛争の原因ともなる
現在秩序と平和をもたらしている神を殺し恩恵を失わせるのだ
まともに考えてただでは済むまい
そこに重ねて下手な被害を発生させれば
その後の混乱は取り返しのつかないものになりかねん

私達の勝利条件は
周囲に居る艦艇
さらに内側に居る調査船にけっさい被害を発生させず
それらの妨害をくぐり抜け「御柱」の反撃からも艦艇を守った上で
「御柱」を破壊すること
そ そんなのとても無理だって！

…「御柱」の破壊に
葉風さんや鎖部の魔法は当てにできるんですか？
この一か月ばかりの調査で「御柱」を中心とした数十キロ範囲で
鎖部の魔法がまるで使えんことが判明している
少なくとも艦艇が配置されている海域では
鎖部の魔法は当てにできんものと考えねばならない
「御柱」に干渉できるのは
羽村ただ一人であろう

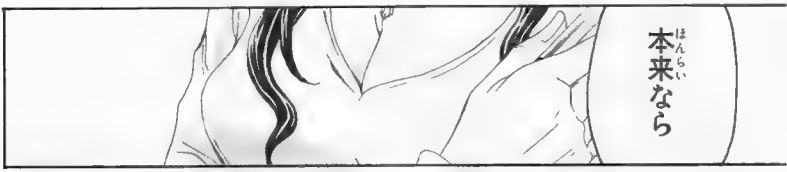
…さすがにそこまで私に
破壊の加護を与えてくれんかっ

そして

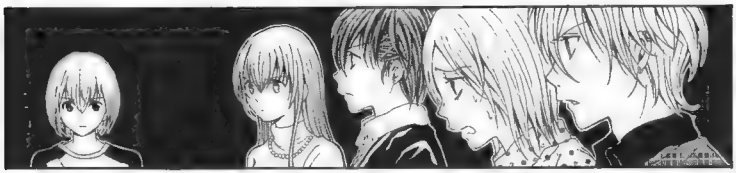
早河としても
私達の行動の自由を確保するのが精一杯っていうのが実状よ

世界的に「はじまりの樹」保護が決まった現状では
私達に国家レベルのバックアップは期待できない

ただしそれもいつまで維持できるかわからない
いずれ「御柱」近海に行くことすら困難になる事態も考えられる


本来なら

「はじまりの樹」を
破壊すべきという
世論を十分に作り
国際的に意見を
まとめるべきなんだ
ろうけど
もはや時間的
余裕はないし
それが可能とも
思えない



どれ程
不利な条件でも
今やらねばならん
でなければ——

この世界は
滅びる

ど……

どうしよう
真広君?

周りは敵だらけ
頼りになるのは自分だけってのがどうした？
最初からオレらはそんなだったさ
条件が決まってるならやれることも決まってる
お前が悩む必要はねえよ
この先どうするかオレの考えを言うぜ
別にオレの考えに乗れねえなら構わねえ

だが
こうなったら
オレ以上の
考えはねえと
オレは言える
67
とうに賽は
投げられてんだ
これから先は
オレが全て
背負ってやる

よう

お前が愛花か？
初顔合わせの食事会に悪いがうちの父さんは仕事で遅れる
先に始めといてくれってことだ
そっちは？
うちの母も同じです
仕事で三十分程遅れると
申し訳ありません

初めまして
間宮愛花です
ああ聞いてる聞いてる
今さら自己紹介もねえだろ
…確認しますが

私の母との再婚には反対じゃないんですね？
当たり前だろ
オレが反対する問題じゃねえよ
父さんがしたいならすればいい
けれど
そちらは資産家で地元でも有名な事業家とも聞いてます
こちらはつましい母子家庭です
母を財産目当ての女とか疑わないんですか？
ア…

うちの財産が欲しいなら持って行けよ
別に将来のオレに必要なもんでもねえし
金が必要なら自分で稼ぐ
何目当てでも父さんとお前の母親が楽しく暮らせるならいいんじゃねえか？
親戚連中は騒ぐだろうけど
そいつらを黙らせられない父さんでもない
それよりお前そんな細い体で日頃何食ってんだ？
ほんとに病弱とかなのか？

いえ
生まれてこの方
腹痛一つ起こした
ことのない健康優良児
ですが
なら
もうちょっと太れ
細過ぎて
見てらんねえ
体つきだぞ
この腕
なんか
長ネギ
かよ
デリカシーの
ない人ですね
初対面の女子の
体を葉菜で
たとえますか！

じき家族になるやつに
何で気を遣わなきゃ
ならねえんだ？

オレはお前に気を
遣ってやる気はないし
お前もオレに気を遣うな

家の中が息苦しく
なるだろ？

オレが
気に入らねえなら
そう言え

そうすりゃ
無理せずうまく
付き合う距離もわかる

…変な人
ですね

私は元々人から
気安く接せられるタイプ
じゃないんですけど

何だそりゃ
自分の性格に問題あるって言ってんのか？
あなたの方に問題があると言いたいんです！
――では
家族になるにあたってあなたを何と呼べばいいです？
お兄様ですか？
気持ち悪いよ
別のにしろ

じゃあ
マヒロ
いきなり
呼び捨てかよ
あなたは年上に
必ず敬称をつけて
呼ぶとでも？
フ…
ニヤ
それもそうだな
それでいいぞ
どうした？
いえ
怒ると思っていたので
何で怒らなきゃならねえ？
お前の言ったことは正しいだろ？

……一応番号とメールアドレスを交換してもらえますか？
再婚にあたって子供同士がうまくいくか母が気にしてるみたいですから
ああ初対面で交換してれば
少しは仲良くやれてる感じはするだろうな
はい
でも私は滅多なことではあなたなんかに連絡しませんが
そうしてくれ
オレはお前に頼られるのも世話を焼かせられるのもごめんだからな
安心して下さい
私は人に頼るタイプでもありませんから

そういうやつ程
ひでえ失敗するもんだがな
チュ!
…念のためだ吉野の番号とアドレスも教えといてやる
登録しとけ
ヨシノ?
誰ですそれ?

オレの友達だよ
もしこっちの学校とかで何か困ったことがあったらそいつを頼れ
引っ越してきたら紹介してやる
——ですから
私は人に頼るタイプではないと
だからもしだよ
別に邪魔にはならねえだろ
それはそうですが…
別に吉野は悪いやつじゃねえぞ？
まあおかしなやつだけどな

おかしなのは
その人よりあなただと
思いません？
オレがまともじゃ
なかったら
この世にまともな
人間なんて居ねえよ

どう見る？
真広君の作戦
どうもこうもあるまい
真広が説明する前から現状での「御柱」破壊の最善策は
細部は違っていてもあれくらいしかないとわかっていた
真広が言わねば
お前か私が提案していたろう
そうね

結局
「御柱」を攻撃する前に艦艇と調査船を
できる限り「御柱」から遠ざけ
再度近づけないようにしてその内側で「御柱」破壊にかかるしかない
こちらの戦力からしてそのための策も限られている
問題は
その最善策が本当に最善と皆に信じさせられるかどうかだ
それはお前や早河
私にはできんことだろうな

そうよね——
不破真広でなきゃ
あそこまで言えないわ
とはいえ
フ…
真広も後ろに
滝川吉野が
居なければ
そこまで言えんと
思うがな
いや——
吉野君が居るから
あれぐらいで済んでる
んじゃない？
かといって
滝川吉野一人でも
ろくなことには
ならんだろう
フ…
…不思議な
話よね
不破真広も滝川吉野も
普通の高校生に
過ぎなかった

二人とも特別な
知識があるわけでもない
特別な技能を持つわけ
でもない
魔法といった特別な
力も持っていない
ただの少年だった
なのにこの世界を
賭けた戦いで最初から
ここまでずっと
戦いの中心に
居続けている
そして
今も
変わらず
二人は特別な力を
持たんただの少年だ

強いて言うなら
二人は特別な時
特別な場所に
居ただけだ

そうではあるが
その過酷な場所から逃げなかったのは まぎれもなく二人の意思だ
そして何をすべきか
何ができるか考え続けたのもまた

絶園のテンペスト8　おわり

絶園のテンペスト

真広と吉野
次巻予告
お前と真広がこれからやろうとしているのは
何かを倒したり何かを手に入れれば終わりというものではない
これからの二人が進む道は、
ひでえ時代が続くのは避けられねえ
だがオレが残りの人生賭けて必ずそいつを止めてやる
長い報われることの少ない道…。

「御柱」の数十キロ圏内は
鎖部の魔法が使えないことが判明。
必ず世界を
救ってやるよ
そんな条件下で真広が考えた作戦とは―!?
戦闘にはお前が
「絶園の魔法使い」
として出てもらう

お前はそんなことを言っていても何かあれば理由も聞かず
私を助けてくれるのだろう？
真広君
もし僕に何かあったらこれを出して欲しいんだ
百隻の武装艦に囲まれた「御柱」。
これまでの己の行いを顧みれば
この辺りでそれくらいの報いを受けそうだがな
たった7名で行うこの作戦に
だから死ぬなと言っている
行いが悪いのはお互い様だお前に無様に死なれるとこちらも将来が心配になる
世界の命運が委ねられた——!!
あらゆる災いの後には必ず希望が残る
それが神話であり物語ってもんでしょ？

『絶園のテンペスト』第9巻へ続く!!

To be continued

原作者あとがき

都筑道夫という方の長編ミステリに『猫の舌に釘をうて』というものがあります。この作品は主人公と思われる人物の、自分はこの事件の犯人で探偵で被害者にもなりそう、といった語りで始まる特異な構成になっています（そしてその通り、その人物は犯人で探偵で被害者になりそうになるのですが）。

同様の趣向はミステリにおいていくつも作例があります。セバスチアン・ジャプリゾの『シンデレラの罠』は「私」という語り手が、探偵で証人で被害者で犯人、という構成になっておりますし、草野唯雄『陰の告発者』では主人公が、犯人で被害者で探偵で告発者で裁判官で死刑執行人だったりします。ちゃんとそのことが冒頭で示されます。まったくもって、ミステリ作家というのはややこしいことを考え、それを形にしてしまうものです。

城平京です。第八巻です。前巻の予告通り、この巻でほぼ全ての真実が明らかになりました。この先、愛花の死に別の犯人や別の真実が提示されることはありませんので、ご安心ください。ああ、いえ、意外などんでん返しを期待されていた方はがっかりされたかもしれません。今回の真相を早い段階で予想された方も多いと思われます。因果関係のねじれは時間SFの定番アイディアですし、容疑者も少ないわけですから、ある意味物語としては普通の着地点と言えるかもしれません。

私は実のところ、「意外な真相」とか「意外な解決」というのを考えるのが苦手だったりします。もとも

と発想が平凡で思考の引き出しも乏しいと来ていますから、意外性と言われても大したことは思いつきませんし、長くミステリを読んできた身としましては、意外そうなことは大抵すでにやられていて、意外性を狙えば狙うほど先例に足をすくわれそうだなあ、などということも考えてしまいます。

そういったわけで、意外性を狙わない代わりに、そこに至るまでなるべく多く伏線や手掛かりを入れてみたり、普通こういう展開ではやらないだろうなあ、といった趣向を意識的にやってみたり、など小技を心掛けていたりします。そのせいか無駄にわかりにくい話になっているのかもしれません。

愛花が「被害者で犯人で探偵役」というのもそのような心掛けの一環で、先例のいくつもあるちょっとした趣向にしか過ぎませんが、その趣向によってこれまで表舞台に出ることのなかった愛花さんに見せ場が増えたようにも思います。

ちなみに第二話から「人形に釘をうて」というセリフが出ており、まるで都筑道夫作品を連想させ、この真実を直感させようといった布石のようですが、これは全く意図していなかった符合でした。後になって発見して自分でも驚いたくらいです。いやはや。

次巻は最終決戦で完結。それなりに派手にやります。でも粛々と進みますよ。

では第九巻でお会いできることを祈りつつ。

城平京

あとがき

皆様こんにちは
構成の左 有秀です
絶園のテンペスト第8巻を
手に取っていただき
ありがとうございます
8巻では
作中のほとんどの
謎が解け
ちょっとしんみり…
真広・吉野・皆が
心を新たに二つの大樹と
向き合います
葉風と愛花
二人のヒロインが大活躍する
巻でもありました
猫命
そんなかんじで
第8巻を振り返って
みたいと思います

女の意地

吉野さんを
泣かしましたね?
人前で泣く人じゃ
ないんですよ?
吉野の泣き顔
超
かわいかったぞっ
ついでに長時間
抱きしめてやったぞ
いーだろいーだろ
何があったか知りませんが
吉野さんの彼女たる私が
そんな事をうらやましがる
とでも?
それに泣き顔なら
私の隠し撮り☆
吉野さん秘蔵フォルダに
何枚も何枚も……
吉野
どした?
今すごい
悪寒が……
なんか

がんばってるね！

破壊の力を宿す絶園の魔法使い 羽村君

ただ今彼女と復縁希望中

普段は真広を親分のようにしたう彼ですが…

8巻では重く沈んだ状況を彼にしかできないやり方で

しっかり引き上げてくれました成長してますね！

絶園パンチ!!

彼が真広と吉野を殴ったシーンは自分が殴ってるつもりになっていました

このシスコンがー!!

ぼかーん

次巻までに気になること

①山本さんの就職先

レジジャーとかどうかな？

②潤兄さんの単位数

大学こわれてんじゃね？

アレ？

ゆたし

ちろと

③左門の兄貴の胃粘膜

ストレス

いろいろ気になることをひっくるめて

爆熱

また次巻でお会いできますように！

(毎月12日発売)にて
大人気連載中!!

月刊少年ガンガン

ガンガンコミックス

絶園のテンペスト

~THE CIVILIZATION BLASTER~

絶園のテンペスト 8

2013年1月22日 初版

原作/城平 京
構成/左 有秀
作画/彩崎 廉

©2013 Kyo Shirodaira
©2013 Arihide Sano
©2013 Ren Saizaki

発行人
田口浩司

発行所
株式会社スクウェア・エニックス

〒160-8430　東京都新宿区新宿6-27-30　新宿イーストサイドスクエア2階
〈内容についてのお問い合わせ〉　TEL 03(5292)8310
〈販売・営業に関するお問い合わせ〉　TEL 03(5292)8326
FAX 03(5292)8728

印刷所　図書印刷株式会社

○本書の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、翻訳、翻案など行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。また、個人、家庭内又はそれらに準ずる範囲での使用目的であっても、本書を代行業者等の第三者に依頼して、スキャン、デジタル化等複製する行為は著作権法で禁じられています。
○乱丁・落丁本はお取り替え致します。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して小社出版業務部宛にお送り下さい。送料は小社負担でお取り替え致します。但し、古書店でご購入されたものについてはお取り替えに応じかねます。
○定価は表紙カバーに表示してあります。

Printed in Japan

ISBN978-4-7575-3852-8 C9979

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER